

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 222200 総務部 人事室										
事業名	1 人件費 (社会福祉総務費)				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
予算現額	816,001,000円		決算額	810,890,211円		翌年度繰越額	0円		不用額	5,110,789円
市の独自性	01 市単独支出 (国府基準なし)		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 箕面市一般職の職員の給与に関する条例、箕面市一般職の職員の給与に関する規則										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容 (計画)

職員の給料、各手当の支給や共済費の支払いをします。給与の詳細は市ホームページにおいて公表しています。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果 (成果)</b> 条例、規則に基づき適正に執行しました。	<b>■実施結果 (成果)</b> 条例、規則に基づき適正に執行しました。	<b>■実施結果 (成果)</b> 条例、規則に基づき適正に執行しました。	<b>■実施結果 (成果)</b> 条例、規則に基づき適正に執行しました。

### ■実施結果

職員数 112人

給与費 【給与】 374,373,363円 【職員手当等】 299,599,020円 【共済費】 136,917,828円

### ■実施事業の課題の整理 (総括)

特にありません。

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	2 在日外国人福祉金支給事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	432,000円		決算額	283,200円		翌年度繰越額	0円		不用額	148,800円
市の独自性	01 市単独支出 (国府基準なし)		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 箕面市在日外国人高齢者福祉金支給要綱、箕面市在日外国人障害福祉金支給要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容 (計画)

1 高齢者

大正15年4月1日以前に出生の人、昭和57年1月1日から引き続き外国人登録をしていた人等 (月額10,000円)

2 障害者

昭和36年12月31日以前に出生の人、障害基礎年金等を受給できない重度障害の外国人、昭和57年1月1日から引き続き外国人登録をしていた人等 (月額36,000円。ただし、年金が支給されている場合は、特別支給金額に調整があります。)

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果 (成果)</b> ・障害者1名に4月分～6月分を支給しました。 ・現況調査を実施しました。	<b>■実施結果 (成果)</b> 障害者1名に7月分～9月分を支給しました。	<b>■実施結果 (成果)</b> 障害者1名に10月分～12月分を支給しました。	<b>■実施結果 (成果)</b> 障害者1名に1月分～3月分を支給しました。

### ■実施結果

要綱に基づき適正に処理しました。

### ■実施事業の課題の整理 (総括)

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担 当 部 局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	7 健康福祉政策室一般事務経費				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取 組	55 内部管理					1 社会福祉費				
					1 社会福祉総務費					
予算現額	463,800円		決算額	438,689円		翌年度繰越額	0円		不用額	25,111円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【 令和元年度事業 】

### ■事業内容（計画）

- 1 普通旅費、消耗品費、印刷製本費等の一般事務経費の執行を行います。
- 2 健康福祉部の政策調整を行います。
- 3 近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会の会員市として、事務や負担金を執行します。
- 4 新たに75歳に到達する高齢者及び障害者手帳を取得されたかた等に対し、救急安心カードを送付します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・一般事務経費や各種協議会の負担金等の執行及び健康福祉部の政策調整を行いました。 ・救急安心カードの利用申込みがあり、89名に送付しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・一般事務経費や各種協議会の負担金等の執行及び健康福祉部の政策調整を行いました。 ・救急安心カードを、一斉発送対象者1,903名と、利用申込者120名に送付しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・一般事務経費や各種協議会の負担金等の執行及び健康福祉部の政策調整を行いました。 ・救急安心カードの利用申込みがあり、76名に送付しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・一般事務経費や各種協議会の負担金等の執行及び健康福祉部の政策調整を行いました。 ・救急安心カードの利用申込みがあり、74名に送付しました。
<b>■実施結果</b> 1 普通旅費、消耗品費、印刷製本費等の一般事務経費を執行しました。 2 健康福祉部の政策調整を行いました。 3 近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会の会員市として、事務や負担金を施行しました。 4 救急安心カードを2,262名に送付しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 引き続き経費削減を徹底します。			

担 当 部 局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	8 苦情解決システム運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取 組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					1 社会福祉総務費					
予算現額	961,000円		決算額	959,344円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,656円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 社会福祉法第82条、保健福祉サービスにおける苦情の解決等に関する要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）										

## 【 令和元年度事業 】

### ■事業内容（計画）

- 1 保健福祉苦情調整委員会において、月1回会議を開催し、前月に報告のあった相談・苦情及び事故等について検証を行い、必要に応じて、各担当課室の苦情解決責任者に指導・助言を行います。
- 2 報告のあった相談・苦情及び事故については、保健福祉苦情調整専門員（法律及び保健・福祉等の専門家2人）に報告します。
- 3 専門員は、委員会から報告のあった事案を審査し、必要に応じて助言を行います。
- 4 四半期に1回、専門員会議を開催し、専門員の助言に対する市の対応状況を報告します。
- 5 平成30年度に報告のあった相談・苦情及び事故等の要旨について報告書及び市ホームページにおいて公表します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 相談・苦情及び事故等の処理状況（4月～6月） ・相談、苦情件数 1件 ・虐待等対応件数 9件 ・事故件数 45件	<b>■実施結果（成果）</b> 1 相談・苦情及び事故等の処理状況（7月～9月） ・相談、苦情件数 7件 ・虐待等対応件数 8件 ・事故件数 28件 2 第1回専門員会議を開催	<b>■実施結果（成果）</b> 1 相談・苦情及び事故等の処理状況（10月～12月） ・相談、苦情件数 5件 ・虐待等対応件数 9件 ・事故件数 29件 2 第2回専門員会議を開催	<b>■実施結果（成果）</b> 1 相談・苦情及び事故等の処理状況（1月～3月） ・相談、苦情件数 1件 ・虐待等対応件数 8件 ・事故件数 32件 2 第3回専門員会議を開催
<b>■実施結果</b> 1 保健福祉苦情調整委員会を7回開催し、保健福祉苦情調整専門員に報告しました。 2 専門員は、委員会から報告のあった事案を審査し、必要に応じて助言を行いました。 3 専門員からの助言を苦情解決責任者に通知しました。 4 専門員会議を3回開催しました。 5 平成30年度の相談・苦情及び事故等の要旨について、「保健福祉サービスにおける苦情の解決等に関する取り組み状況報告書」及び市ホームページにおいて公表しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 保健福祉サービスに対する相談・苦情等に対して適正な助言・指導を行いました。			

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	9 社会を明るくする運動推進事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	17 地域コミュニティが元気で住みよいまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	47 地域コミュニティの各団体が地域の課題を協力して解決していく仕組みを構築します					1 社会福祉費				
予算現額	585,000円		決算額	585,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

社会を明るくする運動事業を推進するため箕面市社会を明るくする運動推進委員会を設置するとともに、7月を強調月間として実施される地域活動等に対し助成を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・6月21日に市社会を明るくする運動推進委員会を開催しました。 ・小・中学校に作文コンテストへの協力を依頼しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・7月5日を統一活動日として啓発、登校指導等を実施しました。 ・作文コンテストに小学生3編、中学生97編の応募がありました。	<b>■実施結果（成果）</b> 大阪府推進委員会へ活動実績を報告しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 青少年健全育成市民大会への後援を行いました。

### ■実施結果

- 7月5日の統一活動日に、街頭啓発及び登校指導等を実施しました。
- 市内小学校区ごとに講演会、DVD上映会等の地域活動を実施しました。
- 年間を通じて活動を行い、犯罪や非行のない社会の実現に向けて広く市民に呼びかけ、意識の高揚を図りました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

地道な活動の継続が必要です。

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	10 戦没者追悼式事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	05 人と人が認め合い、受け入れ合う豊かなまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	14 すべての人が、一人の人として等しく尊重され、互いに認め合う社会をめざします					1 社会福祉費		1 社会福祉総務費		
予算現額	1,737,162円		決算額	1,682,015円		翌年度繰越額	0円		不用額	55,147円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

先の大戦における戦没者及び多数の戦争受難者を追悼し、恒久平和への誓いを新たにすため、戦没者追悼式を挙ります。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 戦没者追悼式事業事務に着手しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 追悼式を挙りました。 日時 11月10日（日） 午前10時開式 場所 メイプルホール大ホール 参加 229名（遺族、関係者及び一般参列者）	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。

### ■実施結果

遺族、関係者及び一般市民参加のもとに、戦没者及び戦争受難者を追悼することができました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

式典参加者への案内、受付及び会場への誘導などが円滑に進むよう実施します。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	11 社会福祉協議会助成事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	06 地域での支え合いを支援する仕組みをつくります					1 社会福祉費				
予算現額	82,923,000円		決算額	82,349,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	574,000円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 社会福祉法人に対する助成の手続に関する条例、箕面市健康福祉部所管に係る社会福祉法人に対する助成の手続に関する要綱、箕面市社会福祉協議会交付金交付要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

地域に根ざした地域福祉活動を推進するための中核的な機関として位置づけられている（社福）箕面市社会福祉協議会が実施する小地域ネットワーク活動などの事業を支援するため、交付金を交付します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・（社福）箕面市社会福祉協議会からの申請に基づき、交付金を交付決定しました。 ・交付金を概算払いしました。	<b>■実施結果（成果）</b> 交付金を概算払いしました。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> （社福）箕面市社会福祉協議会からの実績報告に基づき、交付金額を確定しました。
<b>■実施結果</b> （社福）箕面市社会福祉協議会が地域福祉の担い手として地域活動を積極的に展開するために、財政的な支援を行いました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 対象事業の精査、見直しについて引き続き検討します。			

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	12 原爆被爆者援護対策事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					1 社会福祉費				
予算現額	65,000円		決算額	50,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	15,000円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 箕面市原爆被爆者健康診断受診奨励金支給要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

大阪府が年2回実施する健康診断の実施に伴い、市民1人あたり1回受診につき1,000円の原爆被爆者健康診断受診奨励金を支給します。健康診断の受診を奨励することによって、原爆被爆者である市民の健康保持及び増進に寄与します。

・受診見込者数：延べ60人（原爆被爆者手帳保持者：86人：平成31年3月31日現在）

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 府実施の健康診断受診者に対して受診奨励金を支給しました。 ・健康診断の実施日 5月14日 ・受診者数 延べ22人	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 府実施の健康診断受診者に対して受診奨励金を支給しました。 ・健康診断の実施日 10月15日 ・受診者数 延べ23人	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。
<b>■実施結果</b> 定期的に健康診断を受診することにより、被爆者の健康維持につながっています。 ・支給者数 延べ45人			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	13 民生委員運営事務事業				会計	01 一般会計		經常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	06 地域での支え合いを支援する仕組みをつくります					1 社会福祉費				
予算現額	4,955,588円		決算額	4,954,274円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,314円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 民生委員法										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 退任民生委員・児童委員の候補者を選出するため民生委員推薦会を開催します。推薦委員は14人で、年4回開催予定です。
- 2 民生委員・児童委員の適正配置に努めるため、引き続き民生委員・児童委員の定数増について大阪府と協議します。（現在、定数174人 概ね170～360世帯に1人）
- 3 福祉行政報告例（民生委員・児童委員の活動状況）の作成などにより、民生委員・児童委員の活動状況を把握します。
- 4 民生委員に係る事務を箕面市民生委員児童委員協議会に委託します。（26,550円×174人）

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・4月1日付けで新任民生委員・児童委員10人を委嘱しました。 ・平成30年度福祉行政報告例を作成しました。 ・民生委員推薦会を開催しました。（第1回 5月24日）	<b>■実施結果（成果）</b> 民生委員推薦会を開催しました。（第2回 8月2日）	<b>■実施結果（成果）</b> ・12月1日付けで新任民生委員・児童委員11人を委嘱しました。 ・一斉改選により、再任民生委員・児童委員148人を委嘱しました。 ・民生委員推薦会を開催しました。（第3回 12月5日）	<b>■実施結果（成果）</b> 民生委員推薦会を開催しました。（第4回 2月13日）
<b>■実施結果</b> 新任民生委員・児童委員を委嘱しました。（平成31年4月1日付け10人、令和元年12月1日付け11人、令和元年12月1日付け一斉改選による再任148人）			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 1 民生委員・児童委員に欠員が生じたため、引き続き候補者の選定の必要があります。 2 民生委員・児童委員の適正配置に努めるため、定員について大阪府と協議する必要があります。			

担当部局 271200 健康福祉部 生活援護室										
事業名	20 生活援護室一般事務経費				会計	01 一般会計		經常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費		1 社会福祉総務費		
予算現額	25,000円		決算額	24,994円		翌年度繰越額	0円		不用額	6円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 生活援護室の運営に必要な物品等の購入をします。
- 2 生活援護資金貸付者へ納付書や督促状の発送を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・一般事務経費の執行をしました。 ・生活援護資金の納入通知書を送付しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 一般事務経費の執行をしました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・一般事務経費の執行をしました。 ・生活援護資金の納入通知書を送付しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 一般事務経費の執行をしました。
<b>■実施結果</b> 適切に事務を執行しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271200 健康福祉部 生活介護室										
事業名	25 行旅死亡人取扱事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	20 内部管理					科目	3 民生費			
取組	55 内部管理						1 社会福祉費			
						1 社会福祉総務費				
予算現額	679,450円		決算額	679,450円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）			独自性の根拠	04 その他			新規・継続	00 継続	
■根拠条文 行旅病人及行旅死亡人取扱法・墓地、埋葬等に関する法律										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

住所・氏名等が不詳であり、かつ引取者のいない遺体を火葬し納骨します。火葬を行う者がいない又は判明しない遺体を火葬し納骨します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 発生件数 0件	■実施結果（成果） 発生件数 2件	■実施結果（成果） 発生件数 0件	■実施結果（成果） 発生件数 2件

### ■実施結果

墓地、埋葬等に関する法律による取扱件数 4件

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 279000 健康福祉部 広域福祉課										
事業名	30 広域連携福祉事務事業（権限移譲共同処理分）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	20 内部管理					科目	3 民生費			
取組	55 内部管理						1 社会福祉費			
						1 社会福祉総務費				
予算現額	13,162,000円		決算額	12,302,773円		翌年度繰越額	0円		不用額	859,227円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他			新規・継続	00 継続	
■根拠条文 大阪府福祉行政事務に係る事務処理の特例に関する条例										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

大阪府から事務移譲を受けた「身体障害者手帳の交付」、「指定居宅サービス事業者の指定、指導」など計8事務について、2市2町（箕面市、池田市、豊能町、能勢町）が共同して円滑に事務を執行します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・専門知識をもった特別職非常勤嘱託員（3人）を任用しました。 ・大阪府から事務移譲を受けた8事務について、事務を執行しました。	■実施結果（成果） 大阪府から事務移譲を受けた8事務について、事務を執行しました。	■実施結果（成果） 大阪府から事務移譲を受けた8事務について、事務を執行しました。	■実施結果（成果） 大阪府から事務移譲を受けた8事務について、事務を執行しました。

### ■実施結果

身体障害者手帳交付 886件/精神障害者保健福祉手帳交付 1,290件/介護保険サービス指導・監査等 44件/介護保険サービス指定・変更等 597件/老人デイサービスセンター等の設置の届出受理等 72件/有料老人ホーム設置届出等 62件/障害福祉サービス指導・監査等 29件/障害福祉サービス指定・変更等 306件/特別養護老人ホーム（29人以下）の設置認可・変更等 2件

### ■実施事業の課題の整理（総括）

大阪府との連携を継続し、情報の共有を図りながら事務を執行していく必要があります。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 279000 健康福祉部 広域福祉課										
事業名	31 社会福祉法人設立認可等事務事業（法定移譲共同処理分）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	20 内部管理					科目	3 民生費			
取組	55 内部管理						1 社会福祉費			
						1 社会福祉総務費				
予算現額	448,000円		決算額	274,702円		翌年度繰越額	0円		不用額	173,298円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 社会福祉法										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 社会福祉法人設立認可等審査会を随時開催し、社会福祉法人の設立認可の可否を決定します。
- 2 社会福祉法人の定款変更を随時受付し、書類審査を行い、定款変更認可の可否を決定します。
- 3 社会福祉法人指導監査実施計画に基づき、指導監査を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 公認会計士2人を非常勤として嘱託しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・公認会計士1人を非常勤として嘱託しました。 ・社会福祉法人の指導監査を実施しました。 ・社会福祉法人指導監査実施方針及び実施計画を策定しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・公認会計士2人を非常勤として嘱託しました。 ・社会福祉法人の指導監査を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 社会福祉法人の指導監査を実施しました。
<b>■実施結果</b> 1 社会福祉法人の指導監査等 10件 2 社会福祉法人の定款変更の認可及び届出の受理等 5件 3 社会福祉法人の基本財産の担保提供の承認 1件 4 社会福祉法人の社会福祉充実計画の承認 1件			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 社会福祉法改正に伴い全法人に対する監査を計画的に実施する必要があります。			

担当部局 261000 地域創造部 箕面営業室										
事業名	50 プレミアム付商品券事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	15 箕面の滝や紅葉に加え、新たな魅力の創出によって観光や産業を活性化します					科目	3 民生費			
取組	43 新産業の誘致をめざすとともに、商店街に活気を取り戻します						1 社会福祉費			
						1 社会福祉総務費				
予算現額	151,698,000円		決算額	109,168,430円		翌年度繰越額	6,505,400円		不用額	36,024,170円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	01 新規			
■根拠条文 箕面市プレミアム付商品券事業実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 対象者（住民税非課税の方、子育て世帯）にプレミアム付商品券を販売します。
- 2 プレミアム付商品券の券面額 1人当たり25,000円分を20,000円で販売
- 3 販売期間は令和元年10月1日から令和2年2月29日、使用期間は令和元年10月1日から令和2年3月31日

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 国に補助金の交付申請を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・プレミアム付商品券購入申請書を発送しました。 ・プレミアム付商品券取扱店舗を募集しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・プレミアム付商品券購入引換証を発送しました。 ・プレミアム付商品券を販売しました。 ・取扱店舗に対し使用済みプレミアム付商品券の換金をしました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・取扱店舗に対し使用済みプレミアム付商品券の換金をしました。 ・予算の一部を翌年度に繰り越しました。
<b>■実施結果</b> 1 プレミアム付商品券事業を円滑に実施しました。 2 予算の一部を翌年度に繰り越しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 手続き等の簡略化や制度の周知が必要です。			

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	53 福祉輸送利用促進モデル事業				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	49,068,000円		決算額	49,027,109円		翌年度繰越額	0円		不用額	40,891円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

事業者が実施する「重度障害児等学校送迎」「利用券の配布」「広報及び利用促進のために必要な業務」などについて補助を行い、社会実験の中で、評価・見直しを行い、持続可能な福祉輸送を確立します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・事業者からの申請に基づき、補助金を交付決定しました。 ・事業者からの申請に基づき、補助金を概算払いしました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・事業者からの申請に基づき、補助金を概算払いしました。 ・事業者からの実績報告に基づき、前年度補助金額を確定し、精算しました。 ・第1回協議会を開催しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 事業者からの申請に基づき、補助金を概算払いしました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・事業者からの申請に基づき、補助金を概算払いしました。 ・第2回協議会を開催しました。

### ■実施結果

- 1 持続可能な福祉輸送の実証実験を行うため、福祉有償運送の事業者に対し、補助を行いました。
- 2 利用周知に努め、利用者拡大に向けて取り組みました。
- 3 利用状況を踏まえ、持続可能な福祉輸送としての評価・見直しを行いました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

引き続き、利用ニーズの把握とそれに応じたコスト構造の検証が必要です。

担当部局 279000 健康福祉部 広域福祉課										
事業名	58 広域連携福祉事務事業（権限移譲共同処理分）（臨時）				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
予算現額	5,546,000円		決算額	5,545,770円		翌年度繰越額	0円		不用額	230円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

令和元年9月末日をもって保守が終了する介護保険、障害福祉サービス指定事業者等管理システムについて、新システムの入替え等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 介護保険、障害福祉サービス指定事業者等管理システムの構築・導入業者を選定し、システム更新に係る契約を締結しました。	<b>■実施結果（成果）</b> システム更新を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。

### ■実施結果

令和元年9月末日をもって保守が終了した介護保険、障害福祉サービス指定事業者等管理システムについて、新システムの入替え等を行いました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。



# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 国民年金事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
					2 国民年金費					
予算現額	10,902,000円		決算額	10,838,975円		翌年度繰越額	0円		不用額	63,025円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 国民年金法、同法施行令										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

法定受託事務に関するもの

- 1 第1号被保険者に関する届出受付等の事務
- 2 保険料免除（納付猶予・学生納付特例）事務
- 3 広報活動
- 4 年金相談に関する事務

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・第1号被保険者関係届等の処理 ・免除申請等の処理 ・裁定請求の処理 ・年金なんでも相談(5月)	<b>■実施結果（成果）</b> ・第1号被保険者関係届等の処理 ・免除申請等の処理 ・裁定請求の処理 ・年金なんでも相談(7月、9月)	<b>■実施結果（成果）</b> ・第1号被保険者関係届等の処理 ・免除申請等の処理 ・裁定請求の処理 ・年金なんでも相談(11月)	<b>■実施結果（成果）</b> ・第1号被保険者関係届等の処理 ・免除申請等の処理 ・裁定請求の処理 ・年金なんでも相談(1月、3月)

### ■実施結果

法令に基づき適正に事務を執行しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 老人医療費助成事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					3 老人医療助成費					
予算現額	1,176,000円		決算額	938,786円		翌年度繰越額	0円		不用額	237,214円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 箕面市老人医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に審査支払手数料等を支払います。
- 2 医療証の更新事務等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 審査支払手数料の支払 2,690件 215,189円	<b>■実施結果（成果）</b> 審査支払手数料の支払 2,490件 198,844円	<b>■実施結果（成果）</b> 審査支払手数料の支払 2,426件 202,363円	<b>■実施結果（成果）</b> 審査支払手数料の支払 2,399件 201,960円

### ■実施結果

医療費助成に付随する事務を適正に行いました。

- ・審査支払手数料の支払 10,005件 818,356円
- ・医療証の更新 331件（第2四半期）

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	5 老人医療費助成事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					3 老人医療助成費					
予算現額	35,094,000円		決算額	30,931,243円		翌年度繰越額	0円		不用額	4,162,757円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市老人医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金を通じて医療機関へ助成額を支払います。
- 償還払いにより対象者へ助成額を支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （月平均受給者数：364人） 3,619件 7,599,749円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （月平均受給者数：354人） 3,474件 8,094,159円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （月平均受給者数：342人） 3,227件 7,588,179円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （月平均受給者数：322人） 3,151件 7,649,156円
<b>■実施結果</b> 対象者に対し、医療費助成を実施しました。 ・受給者数（月平均） 346人 ・助成件数 13,471件 ・助成額 30,931,243円			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 重度障害者医療費助成事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					4 重度障害者医療助成費					
予算現額	5,418,000円		決算額	5,101,839円		翌年度繰越額	0円		不用額	316,161円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市身体障害者及び知的障害者の医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に審査支払手数料等を支払います。
- 医療証の更新事務等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 審査支払手数料の支払 12,311件 959,111円	<b>■実施結果（成果）</b> 審査支払手数料の支払 12,132件 944,235円	<b>■実施結果（成果）</b> 審査支払手数料の支払 12,361件 996,879円	<b>■実施結果（成果）</b> 審査支払手数料の支払 12,533件 1,015,020円
<b>■実施結果</b> 医療費助成に付随する事務を適正に行いました。 ・審査支払手数料の支払 49,337件 3,915,245円 ・医療証の更新 1,880件（第3四半期）			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	5 重度障害者医療費助成事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	300,042,000円		決算額	295,434,995円		翌年度繰越額	0円		不用額	4,607,005円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市身体障害者及び知的障害者の医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金を通じて医療機関へ助成額を支払います。
- 償還払いにより対象者へ助成額を支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （月平均受給者数：1,886人） 14,957件 72,738,837円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （月平均受給者数：1,884人） 15,002件 74,323,010円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （月平均受給者数：1,891人） 14,858件 73,072,557円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （月平均受給者数：1,891人） 14,974件 75,300,591円

### ■実施結果

- 対象者に対し、医療費助成を実施しました。
- ・受給者数（月平均） 1,888人
  - ・助成件数 59,791件
  - ・助成金額 295,434,995円

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	1 障害者福祉センター管理運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費		5 障害者福祉センター費		
予算現額	53,777,000円		決算額	53,776,514円		翌年度繰越額	0円		不用額	486円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 身体障害者福祉法第31条、箕面市立障害者福祉センター条例										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 指定管理者制度により、障害者福祉センターささゆり園の管理運営を行います。
- 指定管理者は、①相談事業 ②生活介護事業 ③入浴サービス事業 ④ボランティア育成事業 ⑤障害者団体活動支援事業 ⑥障害者市民交流事業 ⑦社会参加促進事業等を実施します。
- 生活介護については、重度重複障害者や医療的ケアの必要な方に対応できる体制を整えます。
- 生活介護、入浴サービスについては必要に応じ送迎を行います。
- 上記事業の実施に伴い、法定の介護報酬には含まれない支援（医療的ケア等）に要する経費に対し、管理運営委託料の支出を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理料上半期分を支出しました。 ・生活介護その他各種事業を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・生活介護その他各種事業を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理料下半期分を支出しました。 ・生活介護その他各種事業を実施しました。 ・指定管理者の評価に係る合議を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・生活介護その他各種事業を実施しました。

### ■実施結果

- 障害者福祉センターささゆり園の管理運営について、指定管理者制度（現指定管理者：（社福）あかつき福祉会）を適用し、円滑に運営することができました。
- 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく生活介護事業、地域生活支援事業（入浴サービス事業等）及びその他各種事業を実施することができました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

今後も、指定管理における適正かつ円滑な運営が出来ているか確認し、利用者の満足度向上を目指す必要があります。

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 271300 健康福祉部 障害福祉室										
<b>事業名</b>	50 障害者福祉センター管理運営事業（臨時）					<b>会計</b>	01 一般会計		臨時	
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					<b>科目</b>	3 民生費			
<b>取組</b>	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
							5 障害者福祉センター費			
<b>予算現額</b>	3,959,000円		<b>決算額</b>	3,162,500円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	796,500円
<b>市の独自性</b>	01 市単独支出（国府基準なし）		<b>独自性の根拠</b>	01 市条例		<b>新規・継続</b>	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 身体障害者福祉法第31条, 箕面市立障害者福祉センター条例										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

障害者福祉センターささゆり園の利用者の安全確保と、利便性の維持・向上のため、必要な施設修繕等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特殊浴槽の老朽化に伴い、特殊浴槽の更新に関する契約を行い、納品しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 微量PCB汚染廃電気機器の分析委託を行いました。
<b>■実施結果</b> 利用者の安全確保と、利便性の維持・向上のため、以下の施設修繕等を行いました。 ・特殊浴槽更新 3,113,000円 ・微量PCB汚染配電気機器の分析 49,500円			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 利用者の安全確保と利便性の維持・向上のため、引き続き効果的な施設修繕等を実施する必要があります。			

<b>担当部局</b> 230300 人権文化部 人権施策室										
<b>事業名</b>	1 萱野老人いこいの家管理運営事業					<b>会計</b>	01 一般会計		経常	
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					<b>科目</b>	3 民生費			
<b>取組</b>	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます						1 社会福祉費			
							6 老人憩の家費			
<b>予算現額</b>	12,071,000円		<b>決算額</b>	12,070,080円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	920円
<b>市の独自性</b>	01 市単独支出（国府基準なし）		<b>独自性の根拠</b>	01 市条例		<b>新規・継続</b>	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 箕面市立老人いこいの家条例、同条例施行規則										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

指定管理者による施設の管理運営（施設の維持管理や各種講座の開催、地域団体と連携した多世代・地域交流の促進を図る取組の実施、高齢者の集いの開催、かやのお宝人権まつりへの参画）を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 指定管理者による管理運営を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理者による管理運営を行いました。 ・指定管理者の評価に係る合議を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 指定管理者による管理運営を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 指定管理者による管理運営を行いました。
<b>■実施結果</b> 1 福祉サービス「よってんか」を指定管理者として、萱野老人いこいの家の管理運営を行いました。 2 各種講座の開催、地域団体と連携した多世代・地域交流の促進を図る取組を実施、高齢者の集いの開催、かやのお宝人権まつりへの参画を行いました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> より一層、高齢者が利用しやすく、かつ安全性を考慮した管理運営を実施していく必要があります。			

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 230300 人権文化部 人権施策室										
<b>事業名</b>	2 桜ヶ丘老人いこいの家管理運営事業					<b>会計</b>	01 一般会計		経常	
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					<b>科目</b>	3 民生費			
<b>取組</b>	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます						1 社会福祉費			
						6 老人憩の家費				
<b>予算現額</b>	8,282,000円		<b>決算額</b>	8,281,362円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	638円
<b>市の独自性</b>	01 市単独支出（国府基準なし）		<b>独自性の根拠</b>	01 市条例		<b>新規・継続</b>		00 継続		
<b>■根拠条文</b> 箕面市立老人いこいの家条例、同条例施行規則										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

**【 令和元年度事業 】**

**■事業内容（計画）**

指定管理者による施設の管理運営（施設の適正な維持管理および運営、各種講座の開催、イベントの開催、桜ヶ丘人権文化センターとの共催事業の開催、近隣地域の事業への参加）を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 指定管理者による管理運営を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理者による管理運営を行いました。 ・指定管理者の評価に係る合議を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 指定管理者による管理運営を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 指定管理者による管理運営を行いました。

**■実施結果**

- 1 リリーフ・みのおを指定管理者として、桜ヶ丘老人いこいの家の管理運営を行いました。
- 2 各種講座やイベントの開催、桜ヶ丘人権文化センターとの共催事業の開催、周辺地域の事業への参画を行いました。

**■実施事業の課題の整理（総括）**

より一層、高齢者が利用しやすく、かつ安全性を考慮した管理運営を実施していく必要があります。

<b>担当部局</b> 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
<b>事業名</b>	1 高齢福祉室一般事務経費					<b>会計</b>	01 一般会計		経常	
<b>基本方向</b>	20 内部管理					<b>科目</b>	3 民生費			
<b>取組</b>	55 内部管理						1 社会福祉費			
						7 老人福祉費				
<b>予算現額</b>	95,000円		<b>決算額</b>	87,491円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	7,509円
<b>市の独自性</b>	01 市単独支出（国府基準なし）		<b>独自性の根拠</b>	04 その他		<b>新規・継続</b>		00 継続		
<b>■根拠条文</b>										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

**【 令和元年度事業 】**

**■事業内容（計画）**

- 1 高齢福祉室業務に関する一般事務を行います。
- 2 普通旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費の一般事務経費を執行します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 一般事務経費を適切に執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 一般事務経費を適切に執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 一般事務経費を適切に執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 一般事務経費を適切に執行しました。

**■実施結果**

高齢福祉室業務に関する一般事務を行い、普通旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費の一般事務経費を適切に執行しました。

**■実施事業の課題の整理（総括）**

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 271600 健康福祉部 高齢福祉室					
<b>事業名</b>	2 老人デイサービスセンター管理事業	<b>会計</b>	01 一般会計		経常
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります	<b>科目</b>	3 民生費		
<b>取組</b>	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます		1 社会福祉費		
			7 老人福祉費		
<b>予算現額</b>	769,000円	<b>決算額</b>	701,754円	<b>翌年度繰越額</b>	0円
<b>市の独自性</b>	01 市単独支出（国府基準なし）	<b>独自性の根拠</b>	01 市条例	<b>新規・継続</b>	00 継続
<b>■根拠条文</b>					
老人福祉法第15条第2項、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条第1項、箕面市立ケアセンター条例、箕面市立老人デイサービスセンター条例					
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>					
第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）					

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

- 1 指定管理者制度により、箕面市立光明の郷ケアセンター、箕面市立西南老人デイサービスセンターの管理運営を行います。
- 2 箕面市立西南老人デイサービスセンターでは、老人デイサービス事業を実施しない日に、施設を開放する地域交流事業を実施します。
- 3 施設・設備の修繕等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。 ・指定管理者の評価に係る合議を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。 ・光明の郷ケアセンター1階玄関の自動ドアを修繕しました。

**■実施結果**

- 1 光明の郷ケアセンター、西南老人デイサービスセンターについて、指定管理者のもとで適切な管理運営を行いました。
- 2 指定管理者評価のため、アンケートにより利用者の意見・要望等を把握し、合議により施設運営改善の検討を行いました。
- 3 西南老人デイサービスセンターにおいて、老人デイサービス事業を実施しない日に、施設を開放する地域交流事業を実施しました。

**■実施事業の課題の整理（総括）**

引き続き、指定管理者のもとで適切な管理運営を行うとともに、施設・設備の計画的な修繕等が必要です。

<b>担当部局</b> 271600 健康福祉部 高齢福祉室					
<b>事業名</b>	3 老人ホーム入所判定委員会運営事業	<b>会計</b>	01 一般会計		経常
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります	<b>科目</b>	3 民生費		
<b>取組</b>	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます		1 社会福祉費		
			7 老人福祉費		
<b>予算現額</b>	143,000円	<b>決算額</b>	79,200円	<b>翌年度繰越額</b>	0円
<b>市の独自性</b>	01 市単独支出（国府基準なし）	<b>独自性の根拠</b>	03 市要綱	<b>新規・継続</b>	00 継続
<b>■根拠条文</b>					
老人福祉法第11条、箕面市老人ホーム入所判定委員会設置要綱					
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>					
第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画					

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

- 1 養護老人ホーム及び特別養護老人ホームへの入所措置の適正な判定を行うため、箕面市老人ホーム入所判定委員会を開催します。
- 2 入所判定委員会の委員は8人（保健所推薦1人、老人ホーム推薦2人、地域包括支援センター職員1人、医師会推薦1人、福祉事務所所員等3人）です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 新規入所申請がなかったため、委員会を開催しませんでした。	<b>■実施結果（成果）</b> ・委員会を1回開催 ・入所措置継続の要否判定 54人 ・新規審査対象者 1人 ・入所判定 1人	<b>■実施結果（成果）</b> 新規入所申請がなかったため、委員会を開催しませんでした。	<b>■実施結果（成果）</b> ・委員会を1回開催 ・新規審査対象者 1人 ・入所判定 1人

**■実施結果**

養護老人ホーム及び特別養護老人ホームへの入所措置について、入所判定・入所措置継続の要否判定を適正に行うことができました。

**■実施事業の課題の整理（総括）**

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室</b>										
事業名	4 いきいき安心ネットワーク事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます						1 社会福祉費			
						7 老人福祉費				
予算現額	5,002,000円		決算額	4,750,286円		翌年度繰越額	0円		不用額	251,714円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 箕面市いきいき安心ネットワーク事業実施要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

**【 令和元年度事業 】**

**■事業内容（計画）**

- 1 高齢者が安心して日常生活を送れるよう、高齢者世帯等に緊急通報機器を設置します。
- 2 認知症高齢者が行方不明になったときに、早期発見及び事故防止を図るため、携帯電話網とGPS（人工衛星を使った測位システム）を利用した位置情報提供サービスへの加入を補助します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・緊急通報機器設置者数523人 ・位置情報提供サービス利用者数 5人 （令和元年6月30日時点）	<b>■実施結果（成果）</b> ・緊急通報機器設置者数539人 ・位置情報提供サービス利用者数 4人 （令和元年9月30日時点）	<b>■実施結果（成果）</b> ・緊急通報機器設置者数539人 ・位置情報提供サービス利用者数 5人 （令和元年12月31日時点）	<b>■実施結果（成果）</b> ・緊急通報機器設置者数527人 ・位置情報提供サービス利用者数 7人 （令和2年3月31日時点）

**■実施結果**

- 緊急通報機器の設置及び位置情報提供サービスへの加入を促進しました。
- ・緊急通報機器設置者実人数527人（令和2年3月31日時点） 延べ6,458人
  - ・位置情報提供サービス利用者実人数7人（令和2年3月31日時点） 延べ59人

**■実施事業の課題の整理（総括）**

必要なかが利用できるよう、引き続き制度の周知が必要です。

<b>担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室</b>										
事業名	5 高齢者在宅生活支援事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	06 地域での支え合いを支援する仕組みをつくります						1 社会福祉費			
						7 老人福祉費				
予算現額	586,000円		決算額	291,830円		翌年度繰越額	0円		不用額	294,170円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 箕面市高齢者等介護総合条例、箕面市高齢者等一般地域福祉サービス実施要綱、箕面市高齢者等訪問理容・美容サービス実施要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

**【 令和元年度事業 】**

**■事業内容（計画）**

- 1 一般地域福祉サービス（ホームヘルプサービス、デイサービス、ショートステイ、日常生活用具の貸与等）
  - ①生活支援サービス（要支援・要介護認定が非該当のかたで、家族の状況や生活環境等により、日常生活を送ることが困難なかたを支援）
  - ②介護支援サービス（要支援・要介護のかたで、介護保険のサービスだけでは日常生活を送ることが困難なかたを支援・介護）
  - ③緊急時支援サービス（介護者が病気や冠婚葬祭などにより介護できない緊急時に、支援・介護）
- 2 訪問理容・美容サービス  
 外出が困難な高齢者等に対し、自宅で理容・美容サービスを受けるための費用を助成（1回1,000円分のサービス券を発行）

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・緊急時支援 ショートステイ 利用者数 2人 80日	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> ・緊急時支援 ショートステイ 利用者数 1人 1日 ・訪問理容・美容サービス 利用者数 4人

**■実施結果**

- ・緊急時支援（ショートステイ）利用者数 3人 81日
- ・訪問理容・美容サービス 利用者数延べ 4人

**■実施事業の課題の整理（総括）**

緊急時支援などが必要なかたに対し、状況をふまえた適切なサービスを検討し提供することが必要です。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	6 長寿祝金贈与事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					7 老人福祉費					
予算現額	5,181,000円		決算額	4,363,456円		翌年度繰越額	0円		不用額	817,544円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市長寿祝金条例										
■位置づけられた市の個別計画 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

長寿の節目を迎えたかたをお祝いするため、長寿祝品及び長寿祝金を贈与します。

- 1 長寿祝品  
対象…男女最高齢者
- 2 長寿祝金  
対象…88歳、99歳以上のかた（年度内100歳到達者は、祝品に替えて贈与）  
贈与額 7,000円

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） ・長寿祝品を2人に贈与しました。 ・長寿祝金を611人に贈与しました。	■実施結果（成果） 長寿祝金を2人に贈与しました。	■実施結果（成果） 特にありません。

- 実施結果
- ・長寿祝品 受給者2人
  - ・長寿祝金 受給者613人（88歳511人、99歳37人、100歳以上65人）  
年度内100歳到達者は、祝品に替えて贈与しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	7 元気はつらつ頑張る高齢者表彰事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					7 老人福祉費					
予算現額	186,000円		決算額	171,172円		翌年度繰越額	0円		不用額	14,828円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市元気はつらつ頑張る高齢者表彰要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

地域活動等に長年取り組んでいる高齢者や、健康を維持しておられる高齢者を、地区敬老会で表彰します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・地域団体に概要を説明し、被表彰候補者の推薦を依頼しました。 ・被表彰候補者の推薦を呼びかけるチラシを公共施設に設置しました。	■実施結果（成果） ・箕面市元気はつらつ頑張る高齢者表彰審査会を開催しました。 ・市内6地区の地区敬老会で表彰を実施しました。	■実施結果（成果） 市内5地区の地区敬老会で表彰を実施しました（2地区は荒天により中止）。	■実施結果（成果） 特にありません。

- 実施結果  
受賞者数
- （区分1）9月1日現在で満70歳以上の市民のうち、地域の活力を高める活動に長年にわたり無償で取り組んでいるかた（過去に取り組んでいたかたも含む） 69人
- （区分2）9月1日現在で満90歳以上の市民のうち、介護保険の要支援・要介護認定等を受けていないかた 275人

### ■実施事業の課題の整理（総括）

平成28年度以降は地区敬老会の参加対象者と表彰対象者に年齢差が生じているため、円滑な表彰の実施に向けて、地区福祉会との調整が必要です。





# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室</b>										
事業名	21 老人保護事業（扶助費）				会計	01 一般会計			経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	06 地域での支え合いを支援する仕組みをつくります					1 社会福祉費				
予算現額	128,285,000円		決算額	124,788,430円		翌年度繰越額	0円		不用額	3,496,570円
市の独自性	02 市単独支出（国府基準どおり）		独自性の根拠	02 市規則		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 老人福祉法第11条、箕面市老人福祉法施行規則										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

- 1 養護老人ホームへ入所措置した高齢者に係る費用（事務費、生活費等）を支出します。
- 2 特別養護老人ホームへ入所措置した高齢者に係る費用（自己負担分）を支出します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 養護老人ホーム入所措置者数52人 （令和元年6月30日現在）	<b>■実施結果（成果）</b> 養護老人ホーム入所措置者数51人 （令和元年9月30日現在）	<b>■実施結果（成果）</b> 養護老人ホーム入所措置者数48人 （令和元年12月31日現在）	<b>■実施結果（成果）</b> ・養護老人ホーム入所措置者数47人 ・特別養護老人ホーム入所措置者数1人 （令和2年3月31日現在）

**■実施結果**

- ・養護老人ホーム入所措置人数 47人（令和2年3月31日現在）
- <内訳>・ゆずの郷 31人 ・永寿園とよなか 3人 ・貝塚 1人 ・光華苑 4人 ・東大阪 2人
- ・四條畷荘 1人 ・とりかい白鷺園 5人
- ・特別養護老人ホーム入所措置人数 1人（令和2年3月31日現在）
- ・令和元年度新規入所措置者数：養護老人ホーム 2人 特別養護老人ホーム 1人

**■実施事業の課題の整理（総括）**

- 1 施設等と連携し、入所生活の安定を図る必要があります。
- 2 入所者の身体状況の変化に応じ必要な介護サービスの利用調整が必要です。

<b>担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室</b>										
事業名	50 老人保健施設管理運営事業				会計	01 一般会計			臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	756,420円		決算額	280,800円		翌年度繰越額	0円		不用額	475,620円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 介護保険法第8条、箕面市立介護老人保健施設条例										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

- 1 市立介護老人保健施設について、指定管理者制度により管理運営を行います。
- 2 施設・設備・備品などについて、必要な修繕・買い替えを行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理者のもとで適切な管理運営を行いました。 ・立体炊飯器を更新しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 指定管理者のもとで適切な管理運営を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理者のもとで適切な管理運営を行いました。 ・指定管理者の評価の合議を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 指定管理者のもとで適切な管理運営を行いました。

**■実施結果**

- 1 指定管理者のもとで適切な管理運営を行いました。
- 2 指定管理者評価のため、アンケートにより利用者の意見、要望などを把握し、合議により施設運営改善の検討を行いました。
- 3 立体炊飯器を更新しました。

**■実施事業の課題の整理（総括）**

引き続き、指定管理者のもとで適切な管理運営を行うとともに、施設・設備の計画的な修繕等が必要です。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	51 老人デイサービスセンター管理事業（臨時）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます						1 社会福祉費			
						7 老人福祉費				
予算現額	612,100円		決算額	604,100円		翌年度繰越額	0円		不用額	8,000円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		00 継続	
<b>■根拠条文</b> 老人福祉法第15条第2項、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条第1項、箕面市立ケアセンター条例、箕面市立老人デイサービスセンター条例										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

箕面市立西南老人デイサービスセンターの浴室床タイル部分貼替修繕を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 西南老人デイサービスセンターの浴室床タイル部分貼替修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 光明の郷ケアセンターの雨漏り原因調査委託を行いました。

### ■実施結果

- 1 西南老人デイサービスセンターにおいて、浴室床タイル部分貼替修繕を行いました。
- 2 光明の郷ケアセンターにおいて、雨漏り原因調査委託を行いました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

指定管理者のもとで適切な管理運営を図り、経年劣化による修繕や更新が必要になった場合には対応が必要です。

担当部局 279000 健康福祉部 広域福祉課										
事業名	55 地域密着型サービス拠点整備費補助事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます						1 社会福祉費			
						7 老人福祉費				
予算現額	8,412,000円		決算額	7,881,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	531,000円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		01 新規	
<b>■根拠条文</b> 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金実施要綱、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金交付要綱、箕面市地域密着型サービス拠点整備費補助金交付要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

認知症対応型共同生活介護（認知症対応グループホーム）における利用者の安全確保の観点から、緊急災害用の自家発電設備を整備する市内の事業者（3法人）に対して間接補助を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 国の交付金交付決定がありました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・国へ交付金の請求を行いました。 ・3事業所の補助事業完了に伴い、補助金の交付決定を行いました。

### ■実施結果

国の交付金を活用し、市内の介護サービス事業者（3事業所）に対して、緊急災害用の自家発電設備を整備する費用の間接補助を行いました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

利用者の安全確保を図るため、緊急災害用の自家発電設備が未整備の事業所には、国の交付金を活用して整備を進める必要があります。

# 令和元年度事業成果説明書

担 当 部 局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	1 総合保健福祉センター等管理事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					1 社会福祉費				
予算現額	210,947,681円		決算額	210,335,973円		翌年度繰越額	0円		不用額	611,708円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市立総合保健福祉センター条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【 令和元年度事業 】

### ■事業内容（計画）

市民が利用しやすいライフプラザ複合施設（総合保健福祉センター、市立病院、リハビリテーションセンター）にするための施設管理として設備運転、保守、建物清掃や屋外管理等施設管理全般のほか、施設管理負担金の徴収事務を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 総合保健福祉センターの適正な維持管理に努めました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・総合保健福祉センター調理実習室の漏水箇所及びスプリンクラーの不具合の修繕を行いました。 ・分館のガス給湯器の修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・総合保健福祉センターのボイラー用温水サーミスタ及び冷温水濾過防錆装置部品の交換を行いました。 ・総合保健福祉センターの給湯管漏水箇所の修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・総合保健福祉センター調理実習室の漏水箇所の修繕を行いました。 ・総合保健福祉センター屋外遊歩道の手すり修繕を行いました。 ・分館の給水ポンプの取替修繕を行いました。
<b>■実施結果</b> 総合保健福祉センターの施設維持管理と施設利用団体から施設管理負担金徴収事務を適正に実施しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> ライフプラザの竣工から23年が経過し、各設備機器の経年劣化が進み、突発的な故障も多々発生しているため、施設規模や経過年数を踏まえた修繕が必要です。			

担 当 部 局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	2 総合保健福祉センター車両管理事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					1 社会福祉費				
予算現額	3,327,047円		決算額	3,175,577円		翌年度繰越額	0円		不用額	151,470円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【 令和元年度事業 】

### ■事業内容（計画）

保健師・ケースワーカー・理学療法士等によるサービス利用者宅への訪問や、介護認定調査等、出張業務を行う職員の移動手段を確保するため、公用車9台、原動機付自転車5台、電動自転車5台、自転車1台の保守管理を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・燃料費を執行しました。 （給油実績 899.67リットル） ・全公用車走行距離 （走行実績 9,497km） ・原動機付自転車2台の修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・燃料費を執行しました。 （給油実績 1,137.57リットル） ・全公用車走行距離 （走行実績 11,223km） ・原動機付自転車1台の修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・燃料費を執行しました。 （給油実績 1,029.04リットル） ・全公用車走行距離 （走行実績 11,399km） ・原動機付自転車1台と公用車1台の修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・燃料費を執行しました。 （給油実績 998.2リットル） ・全公用車走行距離 （走行実績 10,912km） ・公用車1台の修繕を行いました。
<b>■実施結果</b> 保健師・ケースワーカー・理学療法士等によるサービス利用者宅への訪問や、介護認定調査等、出張業務を行う職員の移動手段を確保するため、公用車9台、原動機付自転車5台、電動自転車5台、自転車1台の保守管理を行いました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 1 公用車の突発的な修繕が発生したため、安全運転と乗車前後の車両確認についてさらに周知徹底する必要があります。 2 原動機付自転車や電動自転車の経年劣化が進み、突発的な事故も発生しているため、業務に支障が出ないように利用頻度や経過年数を踏まえた修繕対応が必要です。			

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	3 指定管理施設使用料還付事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					1 社会福祉費				
					8 総合保健福祉センター費					
予算現額	200,000円		決算額	22,245円		翌年度繰越額	0円		不用額	177,755円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

指定管理者に対し、施設使用料を還付します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 償還件数（4月～6月分） 5件 2,775円	<b>■実施結果（成果）</b> 償還件数（7月～9月分） 7件 6,905円	<b>■実施結果（成果）</b> 償還件数（10月～12月分） 5件 5,690円	<b>■実施結果（成果）</b> 償還件数（1月～3月分） 6件 6,875円

### ■実施結果

指定管理者に対し、施設使用料を還付しました。（23件 22,245円）

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	4 総合相談窓口業務等委託事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					1 社会福祉費				
					8 総合保健福祉センター費					
予算現額	29,192,000円		決算額	29,190,958円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,042円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

健康福祉に関する業務のうち、窓口業務と公権力の行使を伴わない内部事務の一部を拡大して、引き続き、民間事業者へ業務委託します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・総合相談窓口件数 6,807件 ・内部事務処理件数 33,905件	<b>■実施結果（成果）</b> ・総合相談窓口件数 6,922件 ・内部事務処理件数 27,164件	<b>■実施結果（成果）</b> ・総合相談窓口件数 7,253件 ・内部事務処理件数 25,169件	<b>■実施結果（成果）</b> ・総合相談窓口件数 6,132件 ・内部事務処理件数 21,229件 ・窓口研修を実施しました。

### ■実施結果

- 総合相談窓口業務の外部委託を実施しました。
  - 総合相談窓口件数 合計 27,114件
  - 内部事務処理件数 合計 107,467件
- 職員の窓口研修を実施しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

市民サービスの質の維持のために、総合相談窓口業務の受託者に対しては、月に1度定例会を開き、問題点の改善等の協議を行うなど、適正に窓口業務が執行できるように運用する必要があります。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271100 健康福祉部 健康福祉政策室										
事業名	50 総合保健福祉センター等管理事業（臨時）						会計	01 一般会計		臨時
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります						科目	3 民生費		
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます							1 社会福祉費		
予算現額	6,453,272円		決算額	6,240,272円		翌年度繰越額	0円		不用額	213,000円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続			00 継続
■根拠条文 箕面市立総合保健福祉センター条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

熱源ポンプ修繕、地下駐車場防犯カメラ修繕、デジタル指示調節計交換、ファンコイルコントローラー修繕、分館電話交換機改修、屋根漏水箇所の修繕等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> アトリウム引き戸の修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・屋根等の漏水箇所及び地下駐車場防犯カメラの修繕を行いました。 ・デジタル指示調節計の交換を行いました。 ・介護老人保健施設1階浴室給湯管漏水の修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 修繕箇所の確認を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・総合保健福祉センターの地下機械室の熱源ポンプ等の取り替え、ファンコイルコントローラーの修繕を行いました。 ・分館の電話交換機の取替工事を行いました。
<b>■実施結果</b> 1 総合保健福祉センター本館の屋根等の漏水修繕、地下駐車場防犯カメラの修繕、熱源ポンプ等の取替修繕を行いました。 2 総合保健福祉センター本館のファンコイルコントローラーの取り替えを行いました。 3 介護老人保健施設の浴室給湯管の漏水修繕を行いました。 4 総合保健福祉センター分館の電話交換機の取替工事を行いました。 ※予算流用 需用費1,040,272円（総合保健福祉センター等管理事業から流用） 介護老人保健施設の浴室給湯管の漏水修繕が必要となったため			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 1 ライフプラザの竣工から23年が経過し、突発的な故障も発生しているため、施設規模や経過年数を踏まえた修繕対応が必要です。 2 介護老人保健施設・医療保健センターが併設されていることを考慮し、緊急を要する修繕・工事等が発生した場合、施設利用者に影響が出ることがないように迅速な対応が必要です。			

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	1 障害福祉室一般事務経費						会計	01 一般会計		経常
基本方向	20 内部管理						科目	3 民生費		
取組	55 内部管理							1 社会福祉費		
予算現額	3,841,000円		決算額	3,820,371円		翌年度繰越額	0円		不用額	20,629円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α			独自性の根拠	04 その他		新規・継続			00 継続
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 身体障害者手帳と精神障害者保健福祉手帳の申請書を広域福祉課に、療育手帳の申請書を大阪府に進達し、発行された手帳を交付します。
- 自立支援医療（精神通院）に関する事務、大阪府重度障害者在宅介護支援給付金・障害者扶養共済制度に関する事務、その他サービスの利用に関する事務を行います。
- 身体障害者診療報酬審査手数料、特別障害者手当等審査医報酬、障害福祉サービス費等審査手数料の支払いを行います。
- 障害者市民施策推進協議会の運営を行います。
- 障害者差別解消法の啓発を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期																				
<b>■実施結果（成果）</b> ・障害者市民施策推進協議会1回、専門部会1回を開催しました。 ・身体障害者手帳212件、精神障害者保健福祉手帳174件、療育手帳102件について、事務処理を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・障害者市民施策推進協議会2回を開催しました。 ・身体障害者手帳248件、精神障害者保健福祉手帳193件、療育手帳164件について、事務処理を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・障害者市民施策推進協議会2回、専門部会2回を開催しました。 ・身体障害者手帳255件、精神障害者保健福祉手帳197件、療育手帳130件について、事務処理を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・障害者市民施策推進協議会2回、専門部会1回を開催しました。 ・身体障害者手帳228件、精神障害者保健福祉手帳176件、療育手帳118件について、事務処理を行いました。																				
<b>■実施結果</b> <table border="0" style="width:100%;"> <tr> <td>・身体障害者手帳に関する事務処理</td> <td style="text-align:right;">943件</td> <td>・精神障害者保健福祉手帳に関する事務処理</td> <td style="text-align:right;">740件</td> </tr> <tr> <td>・療育手帳に関する事務処理</td> <td style="text-align:right;">514件</td> <td>・自立支援医療（精神通院）に関する事務処理</td> <td style="text-align:right;">2,736件</td> </tr> <tr> <td>・大阪府重度障害者在宅介護支援給付金に関する事務処理</td> <td style="text-align:right;">95件</td> <td>・障害者扶養共済制度に関する事務処理</td> <td style="text-align:right;">62件</td> </tr> <tr> <td>・身体障害者診療報酬審査手数料</td> <td style="text-align:right;">1,452件</td> <td>・特別障害者手当等審査医報酬</td> <td style="text-align:right;">12件</td> </tr> <tr> <td>・障害福祉サービス費等審査手数料</td> <td style="text-align:right;">18,449件</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				・身体障害者手帳に関する事務処理	943件	・精神障害者保健福祉手帳に関する事務処理	740件	・療育手帳に関する事務処理	514件	・自立支援医療（精神通院）に関する事務処理	2,736件	・大阪府重度障害者在宅介護支援給付金に関する事務処理	95件	・障害者扶養共済制度に関する事務処理	62件	・身体障害者診療報酬審査手数料	1,452件	・特別障害者手当等審査医報酬	12件	・障害福祉サービス費等審査手数料	18,449件		
・身体障害者手帳に関する事務処理	943件	・精神障害者保健福祉手帳に関する事務処理	740件																				
・療育手帳に関する事務処理	514件	・自立支援医療（精神通院）に関する事務処理	2,736件																				
・大阪府重度障害者在宅介護支援給付金に関する事務処理	95件	・障害者扶養共済制度に関する事務処理	62件																				
・身体障害者診療報酬審査手数料	1,452件	・特別障害者手当等審査医報酬	12件																				
・障害福祉サービス費等審査手数料	18,449件																						
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 障害福祉関係事務を円滑に執行することにより、障害者の福祉の向上を図りました。																							

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	2 障害者就労支援事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	94,083,000円		決算額	89,227,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	4,856,000円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 一般財団法人箕面市障害者事業団補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

一般就労が困難な職業的重度障害者の社会的雇用の場（雇用助成事業所3箇所）に対して、（一財）箕面市障害者事業団を通じ、助成を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 雇用助成金を交付決定し、概算払いしました。	■実施結果（成果） 雇用助成金を概算払いしました。	■実施結果（成果） 雇用助成金を概算払いしました。	■実施結果（成果） 雇用助成金を概算払いした後、交付確定、精算を行いました。

### ■実施結果

一般就労が困難な職業的重度障害者の社会的雇用の場（雇用助成事業所3箇所）に対して、（一財）箕面市障害者事業団を通じ、助成を行いました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

賃金補填を含め、障害者の社会的雇用の国制度化を推進することが必要です。

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	3 障害者在宅生活支援事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	1,331,000円		決算額	465,809円		翌年度繰越額	0円		不用額	865,191円
市の独自性	05 国府支出金＋市（ルール分）＋市α		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 身体障害者福祉法第18条、知的障害者福祉法第15条の4、児童福祉法第21条の6、箕面市いきいき安心ネットワーク事業実施要綱、箕面市重度障害者住宅改造補助金交付要綱、箕面市軽度難聴児補聴器購入等助成事業実施要綱 他										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 身体障害者を対象として緊急通報システムを提供します。
- 2 緊急時の障害福祉サービスを措置します。
- 3 重度障害者に対し、日常生活における安全性及び利便性を確保するために行う住宅の改造に要する費用を助成します。
- 4 軽度難聴児に対し、補聴器の購入又は修理に対する費用の一部を助成します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・緊急通報機器 利用実人数3人（令和元年6月30日現在）	■実施結果（成果） ・緊急通報機器 利用実人数3人（令和元年9月30日現在） ・軽度難聴児補聴器購入等助成について2件の助成を行いました。 ・重度障害者住宅改造補助金について、1件の助成を行いました。	■実施結果（成果） ・緊急通報機器 利用実人数3人（令和元年12月31日現在）	■実施結果（成果） ・緊急通報機器 利用実人数5人（令和2年3月31日現在） ・軽度難聴児補聴器購入等助成について2件の助成を行いました。

### ■実施結果

- ・緊急通報機器 利用実人数 5人 延べ 46人 32,447円
- ・住宅改造費用の助成 利用実人数1人 262,344円
- ・軽度難聴児補聴器購入等助成 決定件数4件 171,018円

### ■実施事業の課題の整理（総括）

障害者の福祉向上に努めました。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	4 障害者地域生活支援事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	171,468,733円		決算額	170,998,446円		翌年度繰越額	0円		不用額	470,287円
市の独自性	05 国府支出金+市(ルール分)+市α		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条、箕面市地域生活支援事業実施要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画(みのお‘N’プラン)、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容(計画)

障害者総合支援法に基づく、以下の「市町村地域生活支援事業」を実施します。  
 ①コミュニケーション支援事業(手話通訳・要約筆記派遣) ②地域活動支援センター事業 ③その他の社会参加促進事業(障害者問題連続講座実施委託など) ④重度障害者入院時コミュニケーション支援事業 ⑤移動支援事業 ⑥日中一時支援事業 ⑦入浴サービス事業 等

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果(成果)</b> ・個人派遣において、手話通訳35件、要約筆記3件、市主催行事において、手話通訳1件、要約筆記2件を実施しました。 ・その他市町村地域生活支援事業を実施しました。	<b>■実施結果(成果)</b> ・個人派遣において、手話通訳52件、要約筆記6件、市主催行事において、手話通訳1件、要約筆記3件を実施しました。 ・その他市町村地域生活支援事業を実施しました。	<b>■実施結果(成果)</b> ・個人派遣において、手話通訳24件、要約筆記4件、市主催行事において、手話通訳3件、要約筆記13件を実施しました。 ・その他市町村地域生活支援事業を実施しました。	<b>■実施結果(成果)</b> ・個人派遣において、手話通訳12件、要約筆記2件、市主催行事において、手話通訳2件、要約筆記2件を実施しました。 ・その他市町村地域生活支援事業を実施しました。
<b>■実施結果</b> 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく、以下の「市町村地域生活支援事業」を実施しました。 ①コミュニケーション支援事業(手話通訳・要約筆記派遣 165件) ②地域活動支援センター事業(1事業所) ③その他の社会参加促進事業(障害者問題連続講座実施委託など) ④重度障害者入院時コミュニケーション支援事業(利用なし) ⑤移動支援事業(延べ55,331時間 利用実人数367人) ⑥日中一時支援事業(延べ97.75日 利用実人数27人) ⑦入浴サービス事業(延べ2,366回 利用実人数28人)			
<b>■実施事業の課題の整理(総括)</b> 地域のニーズに基づき効果的な事業実施を図るため、必要に応じて事業内容の見直しを行います。			

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	5 障害者介護給付費等支給判定審査会運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
予算現額	4,396,000円		決算額	3,965,761円		翌年度繰越額	0円		不用額	430,239円
市の独自性	04 国府支出金+市(ルール分)		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第15条										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画(みのお‘N’プラン)、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容(計画)

- 1 障害支援区分等の審査、認定を行うため、障害者介護給付費等支給判定審査会を開催、運営します。
- 2 審査会の委員定数は14人(医師5人、福祉関係者7人、学識経験者1人、教育関係者1人)で任期は2年です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果(成果)</b> ・審査会開催件数 6回 ・障害支援区分認定件数 69件 ・非定型検査件数 3件	<b>■実施結果(成果)</b> ・審査会開催件数 6回 ・障害支援区分認定件数 52件 ・非定型検査件数 1件	<b>■実施結果(成果)</b> ・審査会開催件数 6回 ・障害支援区分認定件数 70件 ・非定型検査件数 3件	<b>■実施結果(成果)</b> ・審査会開催件数 6回 ・障害支援区分認定件数 91件 ・非定型検査件数 2件
<b>■実施結果</b> 障害者介護給付費等支給判定審査会を開催、運営しました。 ・審査会開催件数 24回 ・障害支援区分認定件数 282件 ・非定型型審査件数 9件			
<b>■実施事業の課題の整理(総括)</b> 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、障害支援区分等の審査、認定を適正に行う必要があります。			



# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 271300 健康福祉部 障害福祉室										
<b>事業名</b>	6 障害福祉サービス支給決定事務事業				<b>会計</b>	01 一般会計		経常		
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				<b>科目</b>	3 民生費				
<b>取組</b>	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
<b>予算現額</b>	5,289,000円		<b>決算額</b>	5,235,677円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	53,323円
<b>市の独自性</b>	05 国府支出金+市(ルール分)+市α			<b>独自性の根拠</b>	04 その他		<b>新規・継続</b>	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第22条										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画(みのお‘N’プラン)、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容(計画)

制度の周知に努めるとともに、障害支援区分の調査、障害福祉サービスの支給量及び利用者負担額の決定、障害福祉サービス受給者証の交付を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果(成果)</b> 支給決定件数 470件	<b>■実施結果(成果)</b> 支給決定件数 412件	<b>■実施結果(成果)</b> 支給決定件数 384件	<b>■実施結果(成果)</b> 支給決定件数 371件

### ■実施結果

制度の周知に努めるとともに、障害支援区分の調査、障害福祉サービスの支給量及び利用者負担額の決定、障害福祉サービス受給者証の交付を行いました。

- ・支給決定件数 1,637件

### ■実施事業の課題の整理(総括)

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービスに関する支給決定事務を円滑に行い、サービス利用者の福祉の向上に努める必要があります。

<b>担当部局</b> 271300 健康福祉部 障害福祉室										
<b>事業名</b>	7 障害者共同生活支援事業				<b>会計</b>	01 一般会計		経常		
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				<b>科目</b>	3 民生費				
<b>取組</b>	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
<b>予算現額</b>	10,083,000円		<b>決算額</b>	7,420,000円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	2,663,000円
<b>市の独自性</b>	01 市単独支出(国府基準なし)			<b>独自性の根拠</b>	03 市要綱		<b>新規・継続</b>	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 箕面市障害者グループホーム補助金交付要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画(みのお‘N’プラン)、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容(計画)

グループホーム運営に係る施設借上費補助を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果(成果)</b> 特にありません。	<b>■実施結果(成果)</b> グループホーム運営に係る施設借上費補助を行いました。 ・対象法人 4法人	<b>■実施結果(成果)</b> グループホーム運営に係る施設借上費補助を行いました。 ・対象法人 4法人	<b>■実施結果(成果)</b> グループホーム運営に係る施設借上費補助を行いました。 ・対象法人 4法人

### ■実施結果

市内のグループホーム運営に係る施設借上費補助を行いました。

- ・知的障害者中心施設：(社福)あかつき福祉会 4,897,000円  
(社福)北摂福祉会 643,000円  
(特非)箕面市障害者の生活と労働推進協議会 1,560,000円
- ・精神障害者中心施設：(社福)息吹 320,000円

### ■実施事業の課題の整理(総括)

- 1 障害者の地域生活支援において、貴重な社会資源であるグループホームの安定した運営が行えるよう補助を行いました。
- 2 さらに地域共生社会の実現に向けて、市内グループホームの基盤整備に重点を置くべく、当該事業について見直しを図る必要があります。

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	8 光明の郷ケアセンター管理運営事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
予算現額	13,000,000円		決算額	13,000,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		01 新規	
<b>■根拠条文</b> 箕面市立ケアセンター条例										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

指定管理者制度により、光明の郷ケアセンターの管理運営を行い、指定管理者は地域活動支援センター事業を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理料第1四半期分を支出しました。 ・地域活動支援センター事業を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理料第2四半期分を支出しました。 ・地域活動支援センター事業を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理料第3四半期分を支出しました。 ・地域活動支援センター事業を実施しました。 ・指定管理者の評価に係る合議を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理料第4四半期分を支出しました。 ・地域活動支援センター事業を実施しました。

**■実施結果**

- 光明の郷ケアセンターについて、指定管理者制度（現指定管理者：（社福）大阪府社会福祉事業団）により、運営を行いました。
- 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域活動支援センター事業を実施することができました。

**■実施事業の課題の整理（総括）**

今後も、指定管理における適正かつ円滑な運営が出来ているか確認し、利用者の満足度向上を目指す必要があります。

<b>担当部局</b> 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	14 障害者福祉給付事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
予算現額	175,554,589円		決算額	168,576,932円		翌年度繰越額	0円		不用額	6,977,657円
市の独自性	05 国府支出金＋市（ルール分）＋市α			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		00 継続	
<b>■根拠条文</b> 特別児童扶養手当等の支給に関する法律第1条、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第58条、箕面市身体障害者手帳診断料助成事業実施要綱、箕面市立病院に係る障害者の個室入院室料助成要綱、箕面市自動車改造助成金交付要綱 他										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

- 特別障害者手当等（年4回）を給付します。
- 非課税世帯に属するかたに対し、身体障害者手帳申請のための診断書取得に要した費用を助成します。
- 知的障害児者が箕面市立病院において入院治療を受けるにあたり、障害特性から個室入院が必要とされた場合に差額料金を助成します。
- 自動車改造（乗降・移乗装置及び走行・駆動装置）を必要とするかたに改造費用の助成を行います。
- 自立支援医療（更生医療・育成医療）の給付を行います。
- 重度の身体障害者に紙おむつ（日常生活用具給付事業分を除く）の給付を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・特別障害者手当等について、延べ928件の給付を行いました。 ・自立支援医療について、延べ217件の給付を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・特別障害者手当等について、延べ921件の給付を行いました。 ・自立支援医療について、延べ229件の給付を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・特別障害者手当等について、延べ915件の給付を行いました。 ・自立支援医療について、延べ231件の給付を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・特別障害者手当等について、延べ947件の給付を行いました。 ・自立支援医療について、延べ259件の給付を行いました。

**■実施結果**

特別障害者手当等給付	延べ	3,711件	85,696,570円
身体障害者手帳診断料助成	延べ	57件	300,045円
知的障害児者個室入院室料助成	延べ	10件	1,042,160円
自動車改造助成	延べ	6件	696,000円
自立支援医療給付	延べ	936件	80,341,437円
紙おむつ給付	延べ	118件	500,720円

**■実施事業の課題の整理（総括）**

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 271300 健康福祉部 障害福祉室										
<b>事業名</b>	15 補装具給付事業（扶助費）				<b>会計</b>	01 一般会計		経常		
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				<b>科目</b>	3 民生費				
<b>取組</b>	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
<b>予算現額</b>	34,304,787円		<b>決算額</b>	34,304,787円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	0円
<b>市の独自性</b>	04 国府支出金+市（ルール分）		<b>独自性の根拠</b>	04 その他		<b>新規・継続</b>		00 継続		
<b>■根拠条文</b> 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第76条										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 補装具の交付、修理及び借受に係る費用について、原則として9割を支給します。  
（補装具とは、身体上の障害を補充又は代替するために身体に装着して使用する用具のことです。）
- 補装具の種目は以下のとおりです。  
義手、義足、上肢・下肢・体幹装具、座位保持装置、車椅子、電動車椅子、クッション、座位保持椅子、起立保持具、歩行器、歩行補助つえ、頭部保持具、排便補助具、盲人安全つえ、義眼、眼鏡、補聴器、重度障害者用意思伝達装置

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 交付・修理に係る費用を支給しました。 ・交付件数 57件 ・修理件数 22件	<b>■実施結果（成果）</b> 交付・修理に係る費用を支給しました。 ・交付件数 24件 ・修理件数 28件	<b>■実施結果（成果）</b> 交付・修理に係る費用を支給しました。 ・交付件数 43件 ・修理件数 33件	<b>■実施結果（成果）</b> 交付・修理に係る費用を支給しました。 ・交付件数 50件 ・修理件数 31件

### ■実施結果

- <交付>
- ・障害者 延べ84件 12,116,028円 障害児 延べ90件 15,771,618円
- <修理>
- ・障害者 延べ75件 4,573,431円 障害児 延べ39件 1,843,710円
- ※予算流用 扶助費3,126,787円増（障害者施設事業（扶助費）から流用）  
補装具費の支給増加のため

### ■実施事業の課題の整理（総括）

国の「補装具費支給事務取扱指針」に基づき、適正な支給に努めます。

<b>担当部局</b> 271300 健康福祉部 障害福祉室										
<b>事業名</b>	16 日常生活用具給付事業（扶助費）				<b>会計</b>	01 一般会計		経常		
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				<b>科目</b>	3 民生費				
<b>取組</b>	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
<b>予算現額</b>	38,510,756円		<b>決算額</b>	38,510,756円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	0円
<b>市の独自性</b>	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		<b>独自性の根拠</b>	03 市要綱		<b>新規・継続</b>		00 継続		
<b>■根拠条文</b> 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条、箕面市地域生活支援事業実施要綱、箕面市点字図書購入費用給付事業実施要綱、箕面市小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業実施要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 障害児者（難病患者等を含む）に対し、障害等の種別や程度に応じて日常生活用具を給付します。
- 小児慢性特定疾病児童（20歳未満）に対し、疾病の種別や程度に応じて日常生活用具を給付します。
- 給付品目は、介護ベッド、移動用リフト、入浴補助用具、洗浄機能付便座、歩行時間延長信号機用小型送信機、聴覚障害者用屋内信号装置、頭部保護帽、透析液加温器、ネブライザー（吸入器）、電気式たん吸引器、酸素ボンベ運搬車、視覚障害者用体温計、携帯用会話補助装置、点字ディスプレイ、点字器、視覚障害者用拡大読書器、聴覚障害者用情報受信装置、人工咽頭、ストーマ装具（消化器系・尿路系）、居宅生活動作補助用具等です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 日常生活用具を給付しました。 ・交付件数 818件	<b>■実施結果（成果）</b> 日常生活用具を給付しました。 ・交付件数 657件	<b>■実施結果（成果）</b> 日常生活用具を給付しました。 ・交付件数 667件	<b>■実施結果（成果）</b> 日常生活用具を給付しました。 ・交付件数 1,096件 ・小児慢性 2件

### ■実施結果

- ・障害者 延べ2,740件 32,745,548円（難病2件含む）
- ・障害児 延べ498件 5,686,558円
- ・小児慢性 延べ2件 78,650円

### ■実施事業の課題の整理（総括）

社会環境の変化や用具の開発によって、障害者のニーズや市場価格は変化するため、情報収集に努め、必要に応じて給付品目等を見直す必要があります。

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 271300 健康福祉部 障害福祉室										
<b>事業名</b>	17 地域生活支援事業利用者負担助成事業（扶助費）					<b>会計</b>	01 一般会計		經常	
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					<b>科目</b>	3 民生費			
<b>取組</b>	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
<b>予算現額</b>	192,000円		<b>決算額</b>	43,508円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	148,492円
<b>市の独自性</b>	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		<b>独自性の根拠</b>	03 市要綱		<b>新規・継続</b>		00 継続		
<b>■根拠条文</b> 箕面市地域生活支援事業利用者負担助成要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

地域生活支援事業（移動支援、日中一時支援、入浴サービス）の利用者のうち、負担上限月額を超えて支払ったかたに対し超過分の償還払いを行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。 ・助成件数 0件 ・助成金額 0円	<b>■実施結果（成果）</b> 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。 ・助成件数 延べ6件 ・助成金額 36,053円	<b>■実施結果（成果）</b> 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。 ・助成件数 延べ4件 ・助成金額 7,455円	<b>■実施結果（成果）</b> 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。 ・助成件数 0件 ・助成金額 0円
<b>■実施結果</b> ・助成件数 延べ10件 ・助成金額 43,508円			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 地域生活支援事業に係る利用者負担の軽減を図りました。			

<b>担当部局</b> 271300 健康福祉部 障害福祉室										
<b>事業名</b>	18 高額障害福祉サービス費支給事業（扶助費）					<b>会計</b>	01 一般会計		經常	
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					<b>科目</b>	3 民生費			
<b>取組</b>	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
<b>予算現額</b>	1,968,000円		<b>決算額</b>	307,899円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	1,660,101円
<b>市の独自性</b>	04 国府支出金+市（ルール分）		<b>独自性の根拠</b>	04 その他		<b>新規・継続</b>		00 継続		
<b>■根拠条文</b> 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第76条の2										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

介護保険サービスや児童福祉サービス、補装具、障害福祉サービスを複数利用している場合や、同一世帯に障害福祉サービスを利用するかたが複数いる場合等で、支給要件に該当する世帯の利用者負担を軽減します。  
65歳に達する前の5年間にわたり、居宅介護等の障害福祉サービス支給決定を受けられていた方を対象に、平成30年4月以降の介護保険サービスの利用者負担を軽減します（新高額障害福祉サービス費）。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。 ・給付件数 延べ9件 ・給付金額 8,232円	<b>■実施結果（成果）</b> 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。 ・給付件数 延べ38件 ・給付金額 81,520円	<b>■実施結果（成果）</b> 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。 ・給付件数 延べ34件 ・給付金額 96,740円	<b>■実施結果（成果）</b> 利用者負担超過分の償還手続きを進めました。 ・給付件数 延べ41件 （うち新高額16件） ・給付金額 121,407円 （うち新高額64,892円）
<b>■実施結果</b> ・給付件数 延べ122件（うち新高額16件） ・給付金額 307,899円（うち新高額64,892円）			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 1 障害福祉サービス等の複数のサービス利用に係る利用者負担の軽減を図りました。 2 居宅介護等の障害福祉サービス支給決定を受けられていた65歳以上の方を対象に、介護保険サービスの利用者負担の軽減を図りました。			

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	19 障害者グループホーム事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	345,851,024円		決算額	345,851,024円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第29条										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

介護給付費・訓練等給付費の支給決定に基づくグループホームの利用に対して、給付費を支給します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ9,659日 ・支給実人数 128人	<b>■実施結果（成果）</b> 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ10,093日 ・支給実人数 131人	<b>■実施結果（成果）</b> 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ9,515日 ・支給実人数 132人	<b>■実施結果（成果）</b> 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ10,593日 ・支給実人数 138人

### ■実施結果

介護給付費・訓練等給付費の支給決定に基づくグループホームの利用に対して、給付費を支給しました。  
 ・支給日数 延べ39,860日  
 ・支給実人数 149人

### ■実施事業の課題の整理（総括）

- 1 障害者の地域生活の継続を支援することができました。
- 2 グループホームの利用ニーズに対応し、引き続き施設整備等を推進する必要があります。

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	20 障害者施設事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	1,454,101,251円		決算額	1,419,544,334円		翌年度繰越額	0円		不用額	34,556,917円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第29条										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

介護給付費・訓練等給付費の支給決定に基づく、日中活動系サービス及び施設入所支援の利用に対して、給付費を支給します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ36,029日 ・支給実人数 700人	<b>■実施結果（成果）</b> 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ37,233日 ・支給実人数 689人	<b>■実施結果（成果）</b> 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ37,438日 ・支給実人数 690人	<b>■実施結果（成果）</b> 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ36,651日 ・支給実人数 702人

### ■実施結果

介護給付費・訓練等給付費の支給決定に基づく日中活動系サービス及び施設入所支援の利用に対して、給付費を支給しました。  
 ・支給日数 延べ147,351日  
 ・支給実人数 802人

### ■実施事業の課題の整理（総括）

日中活動や就労支援の場の充実により障害者の自立と生活の質の向上を図る必要があります。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	21 障害者（児）ホームヘルプ事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	738,974,000円		決算額	730,041,585円		翌年度繰越額	0円		不用額	8,932,415円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他			新規・継続	00 継続	
<b>■根拠条文</b> 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第29条、第51条の13、第51条の16										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

介護給付費の支給決定に基づく居宅介護サービスの利用に対して、給付費を支給します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> <居宅介護等> ・支給時間数 延べ40,743.25時間 ・支給実人数 317人 <計画相談支援・地域相談支援> ・支給件数 延べ710件 ・支給実人数 473人	<b>■実施結果（成果）</b> <居宅介護等> ・支給時間数 延べ41,191.5時間 ・支給実人数 324人 <計画相談支援・地域相談支援> ・支給件数 延べ821件 ・支給実人数 494人	<b>■実施結果（成果）</b> <居宅介護等> ・支給時間数 延べ43,299.25時間 ・支給実人数 335人 <計画相談支援・地域相談支援> ・支給件数 延べ723件 ・支給実人数 478人	<b>■実施結果（成果）</b> <居宅介護等> ・支給時間数 延べ43,227.0時間 ・支給実人数 338人 <計画相談支援・地域相談支援> ・支給件数 延べ786件 ・支給実人数 488人
<b>■実施結果</b> 介護給付費の支給決定に基づく居宅介護サービス等の利用に対して、給付費を支給しました。 <居宅介護等> ・支給時間数 延べ168,461.0時間 支給実人数 371人 <計画相談支援・地域相談支援> ・支給件数 延べ3,040件 支給実人数 645人			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 障害者の居宅生活を支援することによって、障害者の自立と生活の質の向上を図る必要があります。			

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	22 障害者（児）ショートステイ事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	106,104,000円		決算額	105,220,823円		翌年度繰越額	0円		不用額	883,177円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他			新規・継続	00 継続	
<b>■根拠条文</b> 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第29条										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

介護給付費の支給決定に基づく短期入所サービスの利用に対して、給付費を支給します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ2,415日 ・支給実人数 143人	<b>■実施結果（成果）</b> 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ2,379日 ・支給実人数 161人	<b>■実施結果（成果）</b> 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ2,316日 ・支給実人数 153人	<b>■実施結果（成果）</b> 給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ2,301日 ・支給実人数 148人
<b>■実施結果</b> 介護給付費の支給決定に基づく短期入所サービスの利用に対して、給付費を支給しました。 ・支給日数 延べ9,411日 ・支給実人数 208人			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 障害者の地域生活を支援するとともに、家族等の介護負担の軽減を図る必要があります。			



# 令和元年度事業成果説明書

担 当 部 局 271900 健康福祉部 地域包括ケア室										
事業名	27 基幹相談支援センター運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	3,182,000円		決算額	3,174,930円		翌年度繰越額	0円		不用額	7,070円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条、第77条の2										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

以下の事業を行います。  
 ①相談支援業務 ②総合的・専門的な相談支援並びに困難事例への対応 ③障害者虐待防止センター業務 ④相談支援事業者への助言及び指導  
 ⑤自立支援協議会の運営 ⑥地域移行・地域定着促進の取り組み ⑦相談支援事業所及び保健・医療・福祉・教育関係機関等との連携

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 生活課題を抱える障害者等へのケースワーク業務を実施しました。	■実施結果（成果） 生活課題を抱える障害者等へのケースワーク業務を実施しました。	■実施結果（成果） 生活課題を抱える障害者等へのケースワーク業務を実施しました。	■実施結果（成果） 生活課題を抱える障害者等へのケースワーク業務を実施しました。

■実施結果  
生活課題を抱える障害者等へのケースワーク業務を実施し、障害者の福祉向上に努めました。  
相談件数 延べ2,744件

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担 当 部 局 271900 健康福祉部 地域包括ケア室										
事業名	30 成年後見制度報酬等助成事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	2,103,000円		決算額	1,709,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	394,000円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条、箕面市成年後見制度利用支援給付金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

成年後見開始後の後見人への報酬等について、成年被後見人の所得の状況等を勘案し必要がある場合には、助成を行います。  
 成年後見人への報酬の助成上限額は次の通りです。  
 ・施設入所者 18,000円/月  
 ・在宅者 28,000円/月

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 報酬の助成 （在宅者）1件 283,000円	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 報酬の助成 （在宅者）3件 798,400円	■実施結果（成果） 報酬の助成 （在宅者）3件 627,600円

■実施結果  
以下のとおり、成年後見人への報酬の助成を行いました。  
 ・在宅者 7件 1,709,000円  
 ・成年後見制度を活用し、障害者の権利擁護に努めました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

・関係機関と連携し、成年後見制度の周知・啓発に努めていく必要があります。



# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 279000 健康福祉部 広域福祉課										
事業名	35 広域福祉課一般事務経費（障害分）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	13,000円		決算額	9,009円		翌年度繰越額	0円		不用額	3,991円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律、児童福祉法										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

指定特定相談支援事業者及び指定障害児相談支援事業者の指定、指導業務を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・事業者指定に係る業務を執行しました。 ・事業者に対し、集団指導を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 事業者指定に係る業務を執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 事業者指定に係る業務を執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 事業者指定に係る業務を執行しました。
<b>■実施結果</b> 指定特定相談支援事業者及び指定障害児相談支援事業者の指定、指導業務を行いました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	50 障害者事業団運営助成事業				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
					9 障害福祉費					
予算現額	17,435,000円		決算額	17,435,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 一般財団法人箕面市障害者事業団補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画、第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

（一財）箕面市障害者事業団の運営の安定化を図るため、必要な補助を行います。あわせて、同事業団による経営改革計画の推進を支援します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 運営補助金を交付決定し、概算払いしました。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 運営補助金を概算払いしました。	<b>■実施結果（成果）</b> 運営補助金の交付確定を行いました。
<b>■実施結果</b> （一財）箕面市障害者事業団に対し、運営安定化のための補助を行いました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> （一財）箕面市障害者事業団の安定した運営を継続する必要があります。			

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	51 障害者ショートステイ室運営助成事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	5,284,000円		決算額	0円		翌年度繰越額	0円		不用額	5,284,000円
市の独自性	05 国府支出金+市(ルール分)+市α		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		00 継続		
<b>■根拠条文</b> 箕面市健康福祉部所管に係る社会福祉法人に対する助成の手続きに関する要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画(みのお‘N’プラン)、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										
【令和元年度事業】										
<b>■事業内容(計画)</b> (社福)あかつき福祉会に対し、緊急床の確保のために必要な支援を行います。										
第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期	
<b>■実施結果(成果)</b> 支援のあり方について、(社福)あかつき福祉会と協議を実施しました。			<b>■実施結果(成果)</b> (社福)あかつき福祉会が短期入所事業を終了し、「障害者短期入所施設整備補助金」(平成23年度交付決定)の一部を市に返還しました。			<b>■実施結果(成果)</b> 緊急床の確保について、近隣市の短期入所施設事業所に協議を実施しました。			<b>■実施結果(成果)</b> 緊急床の確保について、市内福祉施設に協議を実施しました。	
<b>■実施結果</b> 1 (社福)あかつき福祉会が令和元年8月9日に短期入所事業を終了しました。 2 緊急床の確保について、近隣市や市内福祉施設に協議を実施しました。										
<b>■実施事業の課題の整理(総括)</b> 緊急床の確保が必要です。										

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	52 障害者共同生活支援事業(臨時)					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	1,363,000円		決算額	1,363,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出(国府基準なし)		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続		01 新規		
<b>■根拠条文</b> 箕面市障害者グループホーム補助金交付要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画(みのお‘N’プラン)、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画										
【令和元年度事業】										
<b>■事業内容(計画)</b> 市内のグループホーム開設に係る施設・設備整備費補助を行います。										
第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期	
<b>■実施結果(成果)</b> グループホーム開設に係る施設・設備整備費補助を行いました。 ・補助額 1,363,000円 ・対象 1法人			<b>■実施結果(成果)</b> 特にありません。			<b>■実施結果(成果)</b> 特にありません。			<b>■実施結果(成果)</b> 特にありません。	
<b>■実施結果</b> 市内のグループホーム開設及び移転に係る施設・設備整備費補助を行いました。 知的障害者中心施設：(特非)プラスWe 1,363,000円										
<b>■実施事業の課題の整理(総括)</b> さらなる地域共生社会の実現に向けて、市内グループホームの基盤整備に重点を置くべく、当該事業について見直しを図る必要があります。										

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	53 生活介護等基盤整備事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	262,342,000円		決算額	232,879,890円		翌年度繰越額	29,462,110円		不用額	0円
市の独自性	05 国府支出金+市(ルール分)+市α		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		01 新規		
<b>■根拠条文</b> 箕面市立障害者自立支援センター条例、社会資本整備総合交付金交付要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画、重度障害者のための生活介護事業所整備構想										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 事業用地を確保します。
- 2 生活介護等事業を実施する施設の設計を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 社会資本整備総合交付金の内定を受けました。	<b>■実施結果（成果）</b> 事業用地購入費及び設計費が第3号補正にて議決されました。	<b>■実施結果（成果）</b> 事業用地を購入しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・社会資本整備総合交付金の交付決定を受けました。 ・予算を翌年度に繰り越しました。

### ■実施結果

- ・社会資本整備総合交付金の内定を受け、生活介護等事業用地を購入しました。
- ・予算を翌年度に繰り越しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

生活介護等事業を実施する施設の設計を行う必要があります。

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室										
事業名	63 生活介護等基盤整備事業（R1経済対策）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります					科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます						1 社会福祉費			
						9 障害福祉費				
予算現額	148,000,000円		決算額	0円		翌年度繰越額	148,000,000円		不用額	0円
市の独自性	05 国府支出金+市(ルール分)+市α		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		01 新規		
<b>■根拠条文</b> 箕面市立障害者自立支援センター条例、社会資本整備総合交付金交付要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第3次箕面市障害者市民の長期計画、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画、重度障害者のための生活介護事業所整備構想										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

社会資本整備総合交付金（令和元年度補正予算分）の交付を受けます。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> ・社会資本整備総合交付金（令和元年度補正予算分）の交付を受けました。 ・予算を翌年度に繰り越しました。

### ■実施結果

- ・社会資本整備総合交付金（令和元年度補正予算分）の交付を受けました。
- ・予算を翌年度に繰り越しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 306401 子ども未来創造局 子どもすこやか室 総合保健福祉センター分室										
<b>事業名</b>	1 早期療育事業				<b>会計</b>	01 一般会計		経常		
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				<b>科目</b>	3 民生費				
<b>取組</b>	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
<b>予算現額</b>	21,103,860円		<b>決算額</b>	20,146,012円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	957,848円
<b>市の独自性</b>	04 国府支出金+市（ルール分）		<b>独自性の根拠</b>	03 市要綱		<b>新規・継続</b>	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、箕面市児童発達支援事業所あいあい園運営規程、箕面市難聴児教室実施要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン、第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第1期箕面市障害児福祉計画										

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

- 1 通所給付事業 ①児童発達支援事業（送迎）
- 2 通所給付対象外の事業 ①発達相談及び早期療育に関する総合相談（臨床心理技法に基づき相談を実施し、子どもとその保護者を支援します）、②早期療育事業推進会議の運営（早期療育対象児の療育の場の検討及び情報交換を行います）、③難聴児教室、④対象児童に機能訓練（PT、OT、ST）を実施（保護者や家族に対して療育上必要な支援を行います）⑤地域支援（保育所、幼稚園、学校等を訪問し、早期療育対象児童の日常生活における適切な支援方法及び環境調整等のケースワーク業務を行い、連携を図ります）、⑥発達障害児への支援（保護者研修及び個別療育を行います）

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 児童発達支援事業等早期療育関係事業を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 児童発達支援事業等早期療育関係事業を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 児童発達支援事業等早期療育関係事業を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 児童発達支援事業等早期療育関係事業を実施しました。

**■実施結果**

- 1 児童発達支援事業：利用者数123人、延べ利用回数2,886回
- 2 難聴児教室：利用者数4人、延べ利用回数200回
- 3 発達相談及び早期療育に関する総合相談件数：延べ2,236件（内訳 面接：1,157件、訪問：599件、他機関連携：335件、電話相談：145件）
- 4 機能訓練実施回数：延べ3,823回（内訳 医療：延べ3,242回、児童発達支援：延べ581回）
- 5 早期療育事業推進会議：開催15回

**■実施事業の課題の整理（総括）**

発達上何らかの支援を必要とする就学前の児童に関する相談が増えています。

<b>担当部局</b> 306401 子ども未来創造局 子どもすこやか室 総合保健福祉センター分室										
<b>事業名</b>	50 発達支援事業				<b>会計</b>	01 一般会計		臨時		
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				<b>科目</b>	3 民生費				
<b>取組</b>	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費				
<b>予算現額</b>	128,000円		<b>決算額</b>	127,187円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	813円
<b>市の独自性</b>	06 国府支出金のみ（市負担なし）		<b>独自性の根拠</b>	04 その他		<b>新規・継続</b>	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 箕面市早期療育発達支援事業実施要領										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン、第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第1期箕面市障害児福祉計画										

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

- 発達上支援を要する児童と保護者に対して、遊びの場を提供し、児童の経過観察及び保護者への子育て相談や助言を行います。
- ・週3回、1クール10回で実施します。
  - ・対象児の発達段階に応じた親子で楽しめる遊びを企画したり、発達等の育児相談を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 親子教室を開催しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 親子教室を開催しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 親子教室を開催しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 親子教室を開催しました。

**■実施結果**

親子教室を8クール実施し、36人の児童が参加しました。

**■実施事業の課題の整理（総括）**

母子保健事業等との連携を密に取り、適切な活動内容の見直しや保護者支援を継続することが必要です。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室									
事業名	2 障害者自立支援センター管理運営事業				会計	01 一般会計		経常	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費			
予算現額	43,792,000円	決算額	43,792,000円	翌年度繰越額	0円		不用額	0円	
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		00 継続	
■根拠条文 箕面市立障害者自立支援センター条例									
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画									

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 指定管理者制度により、あかつき園及びワークセンターささゆりの管理運営を行い、指定管理者は次の事業を実施します。
  - 生活介護
  - 就労継続支援B型
- 重度障害者の積極的な受け入れ、進路保障としての支援学校新卒者の受け入れ、利用者の状況に応じた給食サービスの実施などを行います。
- 上記事業の実施に伴い、法定の介護報酬に含まれない支援（重度障害者の受け入れ、進路保障等）に要する経費に対し、指定管理料の支出を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・指定管理料上半期分を支出しました。 ・生活介護、就労継続支援B型事業を実施しました。	■実施結果（成果） 生活介護、就労継続支援B型事業を実施しました。	■実施結果（成果） ・指定管理料下半期分を支出しました。 ・生活介護、就労継続支援B型事業を実施しました。 ・指定管理者の評価に係る合議を行いました。	■実施結果（成果） 生活介護、就労継続支援B型事業を実施しました。

### ■実施結果

- あかつき園及びワークセンターささゆりについて、指定管理者制度（現指定管理者：（社福）あかつき福祉会）により、運営を行いました。
- 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく生活介護、就労継続支援B型事業を実施することができました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

今後も、指定管理における適正かつ円滑な運営が出来ているか確認し、利用者の満足度向上を目指す必要があります。

担当部局 271300 健康福祉部 障害福祉室									
事業名	50 障害者自立支援センター補修等事業				会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費			
取組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					1 社会福祉費			
予算現額	287,000円	決算額	272,160円	翌年度繰越額	0円		不用額	14,840円	
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		00 継続	
■根拠条文 箕面市立障害者自立支援センター条例									
■位置づけられた市の個別計画 第3次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）、第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画									

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- あかつき園及びワークセンターささゆりの利用者の安全及び利便性を確保するため、施設修繕を行います。
- あかつき園及びワークセンターささゆりで修繕が必要な箇所のうち、特に優先順位が高い箇所を修繕します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） ・汚水槽中ポンプ修繕工事を契約しました。 ・受水槽修繕工事を契約しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。

### ■実施結果

利用者の安全及び利便性を確保するため、以下の施設修繕等を行いました。

- 受水槽修繕 142,560円
- 汚水槽水中ポンプ修繕 129,600円

### ■実施事業の課題の整理（総括）

あかつき園については、施設の老朽化が進んでいるため、効率的に施設修繕等を実施する必要があります。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	1 多世代交流センター管理運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					12 多世代交流センター費					
予算現額	2,259,000円		決算額	2,258,895円		翌年度繰越額	0円		不用額	105円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市立多世代交流センター条例										
■位置づけられた市の個別計画 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 指定管理者制度により、多世代交流センターの管理運営を行います。
- 2 指定管理者は、①高齢者福祉機能「松寿荘」事業、②子育て支援機能「おひさま」事業、③その他多世代の交流に資する事業を実施します。
- 3 上記事業の実施に伴い、指定管理料の支出を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理料の支払いを行いました。 ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。 ・指定管理者の評価に係る合議を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・指定管理者のもとで、適切な管理運営を行いました。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月29日から順次、健康増進室、浴室等の利用を中止しました。

### ■実施結果

- ・指定管理者評価のため、アンケート・意見交換会により、利用者の意見・要望等を把握し、合議により施設運営改善の検討を行いました。
- ・開館日数289日、年間利用者数延べ85,755人

### ■実施事業の課題の整理（総括）

引き続き、指定管理者のもとで適切な管理運営を行うとともに、高齢者の介護予防の拠点施設として、さらなる活性化が必要です。

担当部局 271600 健康福祉部 高齢福祉室										
事業名	50 多世代交流センター管理運営事業（臨時）				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					1 社会福祉費				
					12 多世代交流センター費					
予算現額	735,480円		決算額	735,480円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市立多世代交流センター条例										
■位置づけられた市の個別計画 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

施設・設備・備品などについて、必要な修繕・買い替えを行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> ・喫茶コーナーの冷蔵庫を更新しました。 ・ヘルストロンを更新しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。

### ■実施結果

- ・ヘルストロン（施設用電位治療器）1台を更新しました。
- ・冷蔵庫1台を更新しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

指定管理者のもとで適切な管理運営を図り、経年劣化による修繕や更新が必要になった場合には対応が必要です。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 279000 健康福祉部 広域福祉課										
事業名	1 認可保育所等指導監査事務事業（権限移譲共同処理分）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します						2 児童福祉費			
予算現額	645,000円		決算額	245,831円		翌年度繰越額	0円		不用額	399,169円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

平成23年1月からの保育所設置認可等事務の権限移譲に加え、さらに平成28年度から認定こども園設置認可等に関する事務の権限移譲を受けたうち、池田市、豊能町、能勢町を含めた2市2町の共同事務として、認可保育所及び認定こども園の指導監査を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 公認会計士2人を非常勤として嘱託しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・公認会計士1人を非常勤として嘱託しました。 ・保育所の指導監査を実施しました。 ・認可保育施設等指導監査実施方針及び実施計画を策定しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・公認会計士2人を非常勤として嘱託しました。 ・保育所の指導監査を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 保育所の指導監査を実施しました。
<b>■実施結果</b> 認可保育施設等の指導監査 11施設			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 庁内の関連部署との連携及び情報の共有が必要です。			

担当部局 303100 子ども未来創造局 教育政策室										
事業名	3 子ども・子育て会議運営事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費		1 児童福祉総務費	
予算現額	486,000円		決算額	247,700円		翌年度繰越額	0円		不用額	238,300円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、子ども・子育て支援法、次世代育成支援対策推進法、箕面市子ども・子育て会議条例										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

箕面市子ども・子育て会議を運営します。  
 ・子ども・子育て会議（年1回程度）、児童福祉部会（年1回程度）、青少年健全育成部会（年1回程度）を運営します。  
 ・第三次箕面市子どもプランの進捗管理を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 適正に事務を執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 適正に事務を執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・第1回子ども・子育て会議を開催しました。 ・第1回、第2回計画策定部会を開催しました。 ・第1回青少年健全育成部会を開催しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 第3回計画策定部会を開催しました。
<b>■実施結果</b> 1 子ども・子育て会議において「第三次箕面市子どもプラン」の進捗管理を行うとともに、計画策定部会を立ち上げ、「第四次箕面市子どもプラン」策定に向け検討を行いました。 2 青少年健全育成部会において青少年健全育成推進功績功労者などの選考を行いました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 「第四次箕面市子どもプラン」を策定します。			

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課</b>										
事業名	5 子育て支援課一般事務経費				会計	01 一般会計			経常	
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					2 児童福祉費				
						1 児童福祉総務費				
予算現額	304,180円		決算額	303,179円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,001円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他			新規・継続	00 継続		
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

課の一般事務を効率的に進めます。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 一般事務経費を適正に執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 一般事務経費を適正に執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 一般事務経費を適正に執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 一般事務経費を適正に執行しました。

**■実施結果**

子育て支援課の事務を円滑に執行しました。

**■実施事業の課題の整理（総括）**

特にありません。

<b>担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課</b>										
事業名	6 児童扶養手当・特別児童扶養手当支給事務事業				会計	01 一般会計			経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
						1 児童福祉総務費				
予算現額	415,000円		決算額	393,071円		翌年度繰越額	0円		不用額	21,929円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他			新規・継続	00 継続		
■根拠条文 児童扶養手当法、特別児童扶養手当等の支給に関する法律										
■位置づけられた市の個別計画										

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

児童扶養手当及び特別児童扶養手当に係る受付及び支給に関する事務を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 新規申請、受給資格喪失、転出入等の処理を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 新規申請、受給資格喪失、転出入等の処理を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 新規申請、受給資格喪失、転出入等の処理を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 新規申請、受給資格喪失、転出入等の処理を行いました。

**■実施結果**

新規申請、受給資格喪失、転出入などの事務を行いました。

**■実施事業の課題の整理（総括）**

対象者への周知をもれなく行う必要があります。



# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 306100 子ども未来創造局 子育て支援課					
事業名	7 児童手当給付事務事業	会計	01 一般会計		経常
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします	科目	3 民生費		
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります		2 児童福祉費		
予算現額	2,220,000円	決算額	2,200,783円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)	独自性の根拠	04 その他	新規・継続	00 継続
<b>■根拠条文</b> 児童手当法					
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>					

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 中学3年生までの児童を養育する世帯に対し、児童手当を支給するために必要な手続きなどの事務を実施します。
- 2 令和元年6月に受給者全員に現況届書を送付します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・4～6月の支払日の前に、認定通知書等を送付しました。(745件) ・6月に現況届書を発送しました。(11,305件)	<b>■実施結果（成果）</b> ・7～9月の支払日の前に、認定通知書等を送付しました。(486件) ・9月に現況届書の未届出者に届書を再発送しました。(1,218件)	<b>■実施結果（成果）</b> ・10～12月の支払日の前に、認定通知書等を送付しました。(701件) ・10月に現況届書の結果通知を発送しました。(10,898件)	<b>■実施結果（成果）</b> ・1～3月の支払日の前に、認定通知書等を送付しました。(535件)
<b>■実施結果</b> 1 延べ児童233,244人に児童手当を支給しました。 2 令和2年3月末における児童手当受給者は11,390人です。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

<b>担当部局</b> 306100 子ども未来創造局 子育て支援課					
事業名	8 地域子育て支援センター運営事業	会計	01 一般会計		経常
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします	科目	3 民生費		
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります		2 児童福祉費		
予算現額	1,768,820円	決算額	1,519,019円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)	独自性の根拠	03 市要綱	新規・継続	00 継続
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、子ども・子育て支援法、箕面市子育て支援センター事業実施要綱					
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン					

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 市域全体の子育て支援機能 ①電話、面接による育児相談 ②子どもの遊び場や親同士の交流の場の提供 ③あそびのプログラムや親支援プログラムの実施
- 2 各種子育てに関する情報の収集や提供 ①おひさまメールによる子育て支援情報の定期配信 ②子育て応援ガイドブックの発行
- 3 地域での子育て世帯の交流 地域福祉会主催の子育てサロンへの参加
- 4 子育てサークルの支援 ①子育てマップの配布 ②遊具の貸し出しや遊びの提供 ③共催イベントの実施

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・オープンスペース:延べ1,933組 中央:766組 西部:1,167組 ・集団援助プログラム10回延べ参加104組、親支援プログラム8回 延べ参加74組、育児相談118件、子育てサロン参加31回	<b>■実施結果（成果）</b> ・オープンスペース:延べ2,257組 中央:900組 西部:1,357組 ・集団援助プログラム8回延べ参加79組、親支援プログラム8回 延べ参加106組、育児相談129件、子育てサロン参加28回	<b>■実施結果（成果）</b> ・オープンスペース:延べ2,243組 中央:889組 西部:1,354組 ・集団援助プログラム6回延べ参加75組、親支援プログラム8回 延べ参加121組、育児相談108件、子育てサロン参加30回	<b>■実施結果（成果）</b> ・オープンスペース:延べ2,013組 中央:756組 西部:1,257組 ・集団援助プログラム7回延べ参加68組、親支援プログラム9回 延べ参加125組、育児相談108件、子育てサロン参加10回
<b>■実施結果</b> 1 年間利用者数は中央が3,311組、西部が5,135組で、総数8,446組でした。育児相談は463件でした。 2 年齢別では0・1歳児の利用が多く、特に0歳児では親子の絆作りプログラム参加者の支援センター継続利用につながっています。 3 土曜日オープンスペースには、父親と子どものみでの利用が増加傾向です。 4 土曜日の0・1歳児の父親対象のオープンスペースは多くの参加があり、父親の育児参加についての情報交換が出来ること好評でした。継続参加者が増えてきたので、今後も利用を奨励します。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 0・1歳児の利用が増加傾向にあるので、プログラムを増やすなど、さらに親子が集う場の確保が必要です。			

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	9 子ども支援総合窓口運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	15,500,000円		決算額	15,499,800円		翌年度繰越額	0円		不用額	200円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 子ども・子育て支援法										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、保育園、幼稚園、認定こども園などの業務のうち、窓口・電話対応を含む定型的な業務を民間業者に委託します。
- 平成24年10月から業務委託を開始し、平成29年度に入札により契約更改しました。令和元年度も引き続き業務委託します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 業務委託による4人体制で窓口業務を実施しました。	■実施結果（成果） 業務委託による4人体制で窓口業務を実施しました。	■実施結果（成果） 業務委託による4人体制で窓口業務を実施しました。	■実施結果（成果） 業務委託による4人体制で窓口業務を実施しました。
■実施結果 民間業者に委託することにより、窓口・電話対応を含む定型的な業務が円滑に進みました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 日常的に事例研究し、難易度の高い事例にも対応できるようスキル向上を図る必要があります。			

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	10 子育てファミリーサポート事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	8,900,000円		決算額	8,866,990円		翌年度繰越額	0円		不用額	33,010円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、子ども・子育て支援法、箕面市ファミリーサポートセンター事業実施要領										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

地域での子育ての輪を広げるとともに、利用者のニーズにあったサービスの提供を図るため、公益社団法人箕面市シルバー人材センターに業務を委託します。

#### 委託内容

- ①会員の募集、登録に関することや援助活動の調整に関すること
- ②援助活動に必要な基礎知識を習得するための講習会の開催や会員の交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会の開催に関すること
- ③事業の広報に関すること ④母子・父子ホームヘルパー派遣事業に関すること等

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・6月末現在依頼会員952人、援助会員500人、両方会員133人でした。 ・会員に対して救急、安全等に関する講習会を3回実施しました。	■実施結果（成果） ・9月末現在依頼会員916人、援助会員488人、両方会員131人でした。 ・会員に対して救急に関する講習会を1回実施しました。	■実施結果（成果） ・12月末現在依頼会員949人、援助会員489人、両方会員132人でした。 ・会員に対して安全、保育等に関する講習会を3回実施しました。	■実施結果（成果） ・3月末現在依頼会員977人、援助会員490人、両方会員139人でした。
■実施結果 1 令和2年3月末現在の依頼会員は977人、援助会員490人、両方会員139人で、会員総数1,606人でした。 2 活動案件数は2,010件（月平均167件）、主な依頼理由の項目は、「保育所・幼稚園への送迎」、「依頼者宅での見守り」、「保護者等の短時間・臨時的就労の場合の預かり」でした。 3 事業周知のためのチラシを作成、配布しました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 1 依頼会員に対して、援助会員が不足している状況です。 2 援助会員のスキルアップや安全意識等を高めるための継続的な取り組みが必要です。			

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	11 子育て短期支援事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	204,000円		決算額	13,750円		翌年度繰越額	0円		不用額	190,250円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、箕面市子育て短期支援事業実施要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 保護者の疾病、出産などの事由により、一時的に子どもの養育ができない時などに、必要な期間、子どもの保護を近隣市の児童養護施設等に委託します。
- 委託先は、救世軍希望館（茨木市）、西本願寺常照園（吹田市）、遙学園（島本町）、大阪乳児院（大阪市北区）、大阪水上隣保館乳児院（島本町）及び大阪水上隣保館翼（豊中市）です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・救世軍希望館他5施設について事業実施施設に指定しました。 ・利用者は0人でした。	<b>■実施結果（成果）</b> ・利用者は0人でした。	<b>■実施結果（成果）</b> ・利用者は0人でした。	<b>■実施結果（成果）</b> ・利用者は1人でした。

### ■実施結果

子どもの保護・養育を児童養護施設に委託しました。（利用延べ日数5日）

### ■実施事業の課題の整理（総括）

児童養護施設等の状況により、利用できない場合があります。

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	15 児童扶養手当給付事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	543,356,000円		決算額	538,402,280円		翌年度繰越額	0円		不用額	4,953,720円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 児童扶養手当法										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン（ひとり親家庭等自立促進計画編）										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- ひとり親家庭の生活の安定と自立を支援するため、児童扶養手当を支給します。
- 手当額は、受給資格者が監護・養育する子どもの数や受給資格者の所得等により決定します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・4月に884件の定例支払いを行いました。 ・5月に8件、6月に6件の随時支払いを行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・8月に848件の定例支払いを行いました。 ・7月に3件、9月に11件の随時支払いを行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・11月に858件の定例支払いを行いました。 ・10月に3件、12月に15件の随時支払いを行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・1月に857件、3月に865件の定例支払いを行いました。 ・2月に6件の随時支払いを行いました。

### ■実施結果

- 令和2年3月末における児童扶養手当受給資格者は953人です。
- 対象児童数は、延べ児童19,149人でした。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

令和元年11月から年3回支給を隔月支給に変更されたところですが、月々の額が平準化されておらず、対象家庭における計画的な家計管理が困難な状況です。

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課</b>					
事業名	16 母子等自立支援事業（扶助費）	会計	01 一般会計	経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします	科目	3 民生費		
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります		2 児童福祉費		
			1 児童福祉総務費		
予算現額	11,319,836円	決算額	11,319,836円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）	独自性の根拠	03 市要綱	新規・継続	00 継続
<b>■根拠条文</b>					
箕面市ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金事業実施要綱、箕面市ひとり親家庭高等技能訓練促進費等事業実施要綱、箕面市ひとり親家庭自立支援プログラム策定事業実施要綱					
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>					
第三次箕面市子どもプラン（ひとり親家庭等自立促進計画）					

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

- 1 自立支援教育訓練給付金：教育訓練講座として指定された講座を受講した場合に、修了後給付金を支給します。
- 2 高等職業訓練促進給付金：1年以上養成機関で修業する場合に修業期間中に給付金を支給します（上限48ヵ月）。対象資格は看護師等です。また、修了後に修了支援給付金を支給します。
- 3 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業：高等学校卒業程度認定試験の合格に向け、講座を受講した場合に、修了後給付金を支給します。
- 4 母子・父子自立支援プログラム策定事業：個々の状況に応じた自立・就業支援のためのプログラムを策定し、職業の適性、就業経験等に応じた適切な助言及び就業を支援します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・高等職業訓練促進給付金の申請が3名あり、支給を決定しました。 ・継続者を含む8名に対し、4～6月分を支給しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・高等職業訓練促進給付金の継続者8名に対し、7～9月分を支給しました。 ・自立支援教育訓練給付金の申請が1名あり、支給決定しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・高等職業訓練促進給付金の継続者8名に対し、10～12月分を支給しました。 ・自立支援教育訓練給付金の申請をした1名に、給付金を支給しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・高等職業訓練促進給付金の継続者8名に対し、1～3月分を支給しました。 ・高等職業訓練修了支援給付金を3名に対し支給しました。

**■実施結果**

- 1 自立支援教育訓練給付金を1名に支給しました。
- 2 高等職業訓練促進給付金を8名に支給しました。高等職業訓練修了支援給付金を3名に支給しました。
- 3 ひとり親家庭等高等学校卒業程度認定試験合格支援事業について利用者はいませんでした。
- 4 母子・父子自立支援プログラム策定事業について利用者はいませんでした。

※予算流用 扶助費1,308,836円増（児童手当給付事業（扶助費）から流用）

申請者が当初の見込みより増加したことにより、給付金が不足したため

**■実施事業の課題の整理（総括）**

就労による自立に向け、引き続き制度の周知を行う必要があります。

<b>担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課</b>					
事業名	17 児童手当給付事業（扶助費）	会計	01 一般会計	経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします	科目	3 民生費		
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります		2 児童福祉費		
			1 児童福祉総務費		
予算現額	2,382,453,309円	決算額	2,329,780,000円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）	独自性の根拠	04 その他	新規・継続	00 継続
<b>■根拠条文</b>					
児童手当法					
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>					

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

中学3年生までの児童を養育する世帯に対し、当該児童1人につき月額3歳未満は15,000円、3歳以上小学校修了前は10,000円（第3子以降は15,000円）中学生は10,000円を支給します。所得制限限度額以上の場合は、特例給付として、児童1人につき月額5,000円を支給します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・4月、5月に随時払いを行いました。（846件） ・6月に定例払いを行いました。（11,328件）	<b>■実施結果（成果）</b> ・7月、8月、9月に随時払いを行いました。（148件）	<b>■実施結果（成果）</b> ・10月に定例払いを行いました。（11,215件） ・11月、12月に随時払いを行いました。（248件）	<b>■実施結果（成果）</b> ・1月、3月に随時払いを行いました。（118件） ・2月に定例払いを行いました。（11,613件）

**■実施結果**

- 1 延べ児童233,244人に児童手当を支給しました。
- 2 令和2年3月末における児童手当受給者は11,390人です。

**■実施事業の課題の整理（総括）**

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	20 幼児教育保育室一般事務経費				会計	01 一般会計		經常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	251,560円		決算額	128,916円		翌年度繰越額	0円		不用額	122,644円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

幼児教育保育室の事務を円滑に執行します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 事務を円滑に執行しました。	■実施結果（成果） 事務を円滑に執行しました。	■実施結果（成果） 事務を円滑に執行しました。	■実施結果（成果） 事務を円滑に執行しました。
■実施結果 幼児教育保育室の事務を円滑に執行しました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 特にありません。			

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	21 病児・病後児保育運営事業				会計	01 一般会計		經常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	2,014,000円		決算額	1,789,629円		翌年度繰越額	0円		不用額	224,371円
市の独自性	03 市単独支出（国府基準+市α）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市病児・病後児保育実施要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 桜ヶ丘保育所、東保育所において各定員2名、萱野保育所において病児保育と合わせて定員5名で、病気回復期の児童の保育を実施します。対象は、病気回復期のため集団保育が適当でない市内認可保育所（一時保育利用者は除く。）及び小規模保育園に入所している児童並びに認定こども園の保育利用コース（2号・3号認定）の児童です。
- 萱野保育所において、病児保育を実施します。定員は病後児保育と合わせて5名です。対象は、病気（病中）で入院の必要はないが集団保育が困難な、満1歳以上でBCG・MRの予防接種を受けている市内在住の認可保育所（一時保育利用者は除く。）及び小規模保育園に入所している児童並びに認定こども園の保育利用コース（2号・3号認定）の児童です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・届出数は、6月末現在で病児保育116人、病後児保育239人です。 ・延べ利用者数は、6月末現在で病児保育33人、病後児保育70人です。	■実施結果（成果） ・届出数は、9月末現在で病児保育146人、病後児保育299人です。 ・延べ利用者数は、9月末現在で病児保育80人、病後児保育130人です。	■実施結果（成果） ・届出数は、12月末現在で病児保育162人、病後児保育334人です。 ・延べ利用者数は、12月末現在で病児保育127人、病後児保育165人です。	■実施結果（成果） ・届出数は、3月末現在で病児保育173人、病後児保育357人です。 ・延べ利用者数は、3月末現在で病児保育167人、病後児保育191人です。
■実施結果 1 病後児保育室の届出数は357人、延べ利用者数は191人でした。 2 病児保育室の届出数は173人、延べ利用者数は167人でした。			
■実施事業の課題の整理（総括） 病児保育室の運営について関係部署と連携を進めます。			

# 令和元年度事業成果説明書

担 当 部 局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	22 教育・保育等給付事務事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取 組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予 算 現 額	1,769,440円		決 算 額	1,586,051円		翌年度繰越額	0円		不 用 額	183,389円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律、子ども・子育て支援法、箕面市子ども・子育て支援条例										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン										

## 【 令和元年度事業 】

### ■事業内容（計画）

保育施設入所・認定こども園入園申込受付、入所者選考、保育料決定と徴収を行います。  
 事務対象施設は次のとおりです。  
 ・公立保育所4所、民間保育園23園、民間保育園の分園1園、小規模保育園8園、認定こども園6園、公立幼稚園4園、他市委託保育園

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 6月1日現在の状況は、次のとおりです。 ・公立保育所 入所497人 ・民間保育園 入所1,868人 ・他市委託 入所25人 ・認定こども園 入所252人	<b>■実施結果（成果）</b> 9月1日現在の状況は、次のとおりです。 ・公立保育所 入所498人 ・民間保育園 入所1,898人 ・他市委託 入所32人 ・認定こども園 入所264人	<b>■実施結果（成果）</b> 12月1日現在の状況は、次のとおりです。 ・公立保育所 入所502人 ・民間保育園 入所1,914人 ・他市委託 入所53人 ・認定こども園 入所271人	<b>■実施結果（成果）</b> 3月1日現在の状況は、次のとおりです。 ・公立保育所 入所505人 ・民間保育施設 入所1,913人 ・他市委託 入所69人 ・認定こども園 入所271人
<b>■実施結果</b> 1 保育ニーズの増加に伴い、保育所入所要件を公平に判断するため、必要書類の提出の徹底、厳格な内容審査を実施しました。 2 保育料の滞納対策として、督促及び催告を強化し、計画的な滞納事務を行いました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 保育料徴収率向上のため、継続的な保育料の滞納対策の実施が必要です。			

担 当 部 局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	23 子ども・子育て支援新制度システム管理運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取 組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費		1 児童福祉総務費		
予 算 現 額	2,844,000円		決 算 額	2,131,264円		翌年度繰越額	0円		不 用 額	712,736円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b>										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【 令和元年度事業 】

### ■事業内容（計画）

システムを安定運用していくため、保守委託等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・システムを安定運用していくための保守委託契約を締結しました。 ・システムの安定運用に努めました。	<b>■実施結果（成果）</b> システムの安定運用に努めました。	<b>■実施結果（成果）</b> システムの安定運用に努めました。	<b>■実施結果（成果）</b> システムの安定運用に努めました。
<b>■実施結果</b> システムの安定運用を行いました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

# 令和元年度事業成果説明書

担 当 部 局 306401 子ども未来創造局 子どもすこやか室 総合保健福祉センター分室										
事業名	25 障害児通所給付事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取 組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	2,512,000円		決算額	2,334,609円		翌年度繰越額	0円		不用額	177,391円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)		独自性の根拠	02 市規則		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市障害児通所支援に関する規則										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン、第3次箕面市障害者市民の長期計画 (みのお 'N' プラン)、第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【 令和元年度事業 】

### ■事業内容 (計画)

制度の周知に努めると共に、障害児通所サービスに関する相談受付、情報提供、申請受付、支給決定に係る聞き取り調査、支給決定及び利用者負担額の決定並びに受給者証の交付を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果 (成果) 支給決定及び利用者負担額の決定並びに受給者証の交付を行いました。	■実施結果 (成果) 支給決定及び利用者負担額の決定並びに受給者証の交付を行いました。	■実施結果 (成果) 支給決定及び利用者負担額の決定並びに受給者証の交付を行いました。	■実施結果 (成果) 支給決定及び利用者負担額の決定並びに受給者証の交付を行いました。

### ■実施結果

学校等へ制度の周知に努めると共に、障害児通所支援等に関する相談受付、情報提供、申請受付、支給決定に係る聞き取り調査、支給決定及び利用者負担額の決定並びに受給者証の交付を行いました。また市内のサービス事業所連絡会を2回開催しました。

- ・令和2年度3月末時点での受給者証保持者数 735人
- ・令和2年度3月末時点での障害児支援利用計画作成件数 204件

### ■実施事業の課題の整理 (総括)

放課後等デイサービスの利用者が増加していることに伴い、学校への制度の周知及び事業所との連携が引き続き必要です。

担 当 部 局 306401 子ども未来創造局 子どもすこやか室 総合保健福祉センター分室										
事業名	28 障害児通所給付事業 (扶助費)				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取 組	05 自己決定・自己選択を尊重した障害者市民施策を進めます					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	940,151,000円		決算額	888,600,081円		翌年度繰越額	0円		不用額	51,550,919円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)		独自性の根拠	02 市規則		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市障害児通所支援に関する規則										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン、第3次箕面市障害者市民の長期計画 (みのお 'N' プラン)、第1期箕面市障害児福祉計画										

## 【 令和元年度事業 】

### ■事業内容 (計画)

障害児通所支援における通所給付の支給決定に基づくサービス (放課後等デイサービス・児童発達支援・医療型児童発達支援・保育所等訪問支援) の利用に対して、該当給付費を支給します。また、障害児相談支援の利用に対して、該当給付費を支給します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果 (成果) 給付費を支給しました。	■実施結果 (成果) 給付費を支給しました。	■実施結果 (成果) 給付費を支給しました。	■実施結果 (成果) 給付費を支給しました。

### ■実施結果

支給決定に基づく障害児通所支援 (放課後等デイサービス・児童発達支援・医療型児童発達支援・保育所等訪問支援) 及び障害児相談支援の利用に対して、給付費を支給しました。

- ・障害児通所支援サービス利用回数 延べ81,046回
- ・障害児支援利用計画作成件数 延べ666件

### ■実施事業の課題の整理 (総括)

サービスの利用者が増加しているため、各事業所との連携を密接にする必要があります。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306500 子ども未来創造局 子ども成長見守り室										
事業名	30 子ども成長見守り室一般事務経費				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	252,000円		決算額	73,552円		翌年度繰越額	0円		不用額	178,448円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 子どもの貧困対策の推進に関する法律										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

子ども成長見守り事業に係る、旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等の執行の管理を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 事務を円滑に執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 事務を円滑に執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 事務を円滑に執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 事務を円滑に執行しました。
<b>■実施結果</b> 子ども成長見守り室の事務を円滑に実施しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

担当部局 306500 子ども未来創造局 子ども成長見守り室										
事業名	31 子ども成長見守りシステム管理運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	1,146,000円		決算額	1,145,991円		翌年度繰越額	0円		不用額	9円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 子どもの貧困対策の推進に関する法律										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

子ども成長見守りシステムを運用していくため、保守委託等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> システムの管理運営を適切に行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> システムの管理運営を適切に行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> システムの管理運営を適切に行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> システムの管理運営を適切に行いました。
<b>■実施結果</b> 子ども成長見守りシステムの管理運営を適切に行い、安定運用することができました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 子ども成長見守りシステムを活用し、子どもの貧困の連鎖の根絶を目指し、子どもたちを切れ目なくサポートし続けていく必要があります。			



# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306600 子ども未来創造局 児童相談支援センター										
事業名	32 子ども家庭総合支援事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	27,545,774円		決算額	26,271,637円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,274,137円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律、箕面市要保護児童対策協議会設置要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

子ども家庭総合支援員を配置し、非常勤職員報酬を支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 子ども家庭総合支援員を配置し、非常勤職員報酬を支払いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 子ども家庭総合支援員を配置し、非常勤職員報酬を支払いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 子ども家庭総合支援員を配置し、非常勤職員報酬を支払いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 子ども家庭総合支援員を配置し、非常勤職員報酬を支払いました。

### ■実施結果

子ども家庭総合支援員を8名配置し、非常勤職員報酬を支払いました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

児童相談支援センターの体制の確立のため、子ども家庭総合支援員の適正な配置について、検討が必要です。

担当部局 306600 子ども未来創造局 児童相談支援センター										
事業名	33 要保護児童対策事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	1,772,226円		決算額	1,479,348円		翌年度繰越額	0円		不用額	292,878円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律、箕面市要保護児童対策協議会設置要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 子どもの育ちを見守り、支援を行うため、子どもに関わる地域の関係機関からなる箕面市要保護児童対策協議会の運営を行います。
- 2 児童家庭相談（18歳までの子どもの家庭養育に関する相談、虐待の通告受理・対応・進行管理を含む）を受け、子どもや養育者への支援を行います。
- 3 児童虐待の未然防止や早期発見のため、通告先や通告方法の周知を重点においた啓発活動を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・代表者会議を開催しました。 ・実務者会議を開催しました。 ・相談受付対応を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・実務者会議を開催しました。 ・相談受付対応を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・実務者会議を開催しました。 ・相談受付対応を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・実務者会議を開催しました。 ・相談受付対応を行いました。

### ■実施結果

- 1 要保護児童対策協議会の運営は次のとおりです。 代表者会議1回、実務者会議（児童虐待部会等）25回
  - 2 児童家庭相談の実施状況は次のとおりです。 相談受理件数915件（虐待775件、要支援95件、特定妊婦13件、その他32件）
  - 3 児童虐待の未然防止や早期発見のため、市ホームページ、市広報紙、チラシ、ポスター等により、年間を通じて啓発活動を行いました。
- ※予算流用 委託料562,700円増（子ども家庭総合支援事業から流用）  
増設した業務端末のシステム設定作業が必要となったため

### ■実施事業の課題の整理（総括）

- 1 要保護児童対策協議会の事務局である児童相談支援センターの体制を確立し、再発防止策を継続的に実施していくことが必要です。
- 2 児童虐待の未然防止や早期発見のため、市ホームページ、市広報紙、チラシ、ポスター等による啓発活動が必要です。
- 3 児童の所属機関の児童虐待対応への理解を深めることが必要です。

# 令和元年度事業成果説明書

担 当 部 局 306600 子ども未来創造局 児童相談支援センター										
事業名	34 養育支援訪問事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取 組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	640,000円		決算額	290,541円		翌年度繰越額	0円		不用額	349,459円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、箕面市養育支援訪問事業実施要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン										

## 【 令和元年度事業 】

### ■事業内容（計画）

- 1 訪問支援員（児童相談支援センター）や訪問員（有償ボランティア）が、出産前後の支援を特に必要とする妊婦や子育てに対し強い不安や孤立感を抱える養育者などを対象に、具体的な育児に関する技術指導や育児・家事の援助を家庭訪問により実施します。
- 2 訪問による支援は、関係機関からの申請により受け付け、児童相談支援センターにて訪問支援の決定を行い、計画を立て実施します。
- 3 訪問員研修を実施することにより、支援内容の充実を図ります。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・訪問支援を実施しました。 ・訪問員研修を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 訪問支援を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 訪問支援を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 訪問支援を実施しました。

### ■実施結果

- 1 訪問支援を32事例に対して234回実施しました。
- 2 訪問員（有償ボランティア）に対する研修を1回開催しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

関係機関と連携し、特に支援が必要な家庭の早期把握に努め、支援を継続していくことが必要です。

担 当 部 局 303100 子ども未来創造局 教育政策室										
事業名	50 第四次子どもプラン策定事業				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取 組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					1 児童福祉総務費					
予算現額	127,000円		決算額	0円		翌年度繰越額	127,000円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	01 新規			
<b>■根拠条文</b> 子ども・子育て支援法、次世代育成支援対策推進法、箕面市子ども・子育て会議条例										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【 令和元年度事業 】

### ■事業内容（計画）

箕面市子ども・子育て会議計画策定部会で「第四次箕面市子どもプラン」を策定します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 適正に事務を執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 適正に事務を執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 第1回箕面市子ども・子育て会議、第1～2回箕面市子ども・子育て会議計画策定部会を開催し、第四次箕面市子どもプランの内容について協議しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・第3回箕面市子ども・子育て会議計画策定部会を開催し、第四次箕面市子どもプランの内容について協議しました。 ・予算を翌年度に繰り越しました。

### ■実施結果

- ・箕面市子ども・子育て会議および箕面市子ども・子育て会議計画策定部会において、「第四次箕面市子どもプラン」の内容について協議しました。
- ・予算を翌年度に繰り越しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

「第四次箕面市子どもプラン」を策定します。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	51 出張子育てひろば事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
予算現額	2,480,000円		決算額	1,955,892円		翌年度繰越額	0円		不用額	524,108円
市の独自性	06 国府支出金のみ(市負担なし)			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 子ども・子育て支援法、箕面市子育て支援センター実施要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容(計画)

- 1 子育て支援センターから、各地域に出向き、子育て世帯が集える場を提供します。
- 2 各種子育て支援サービスの情報提供を行います。
- 3 各地域へ出向き、各種の育児相談に対応します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果(成果)</b> ・おひさまひろばを計35回実施し、延べ参加組数は627組、育児相談件数は94件でした。 ・1歳6か月児健診や図書館等に出向くおひさまDayを22回実施しました。	<b>■実施結果(成果)</b> ・おひさまひろばを計40回実施し、延べ参加組数は742組、育児相談件数は106件でした。 ・1歳6か月児健診や図書館等に出向くおひさまDayを22回実施しました。	<b>■実施結果(成果)</b> ・おひさまひろばを計43回実施し、延べ参加組数は848組、育児相談件数は92件でした。 ・1歳6か月児健診や図書館等に出向くおひさまDayを29回実施しました。	<b>■実施結果(成果)</b> ・おひさまひろばを計24回実施し、延べ参加組数は431組、育児相談件数は48件でした。 ・1歳6か月児健診や図書館等に出向くおひさまDayを14回実施しました。
<b>■実施結果</b> 1 子育て支援センターのない全ての中学校区で出張子育てひろばとして「おひさまひろば(142回)」と「おひさまDay(87回)」の合計229回実施しました。「おひさまひろば」は延べ参加者数は2,648組で、初参加組数は591組でした。「おひさまDay」は延べ参加組数744組でした。 2 おひさまひろばの定期的開催による保護者間の交流も深まり、お互いの育児について話しをする機会が増えたことや、保健師や助産師等による健康相談が増えたことで、育児不安の軽減につながりました。			
<b>■実施事業の課題の整理(総括)</b> 今後も参加者を増やせるように、各地域の未就園児が集う場に出向き、周知を図ることが必要です。			

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	52 一時預かり保育試行事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
予算現額	3,220,000円		決算額	3,077,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	143,000円
市の独自性	04 国府支出金+市(ルール分)			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 子ども・子育て支援法、一時預かり事業実施要綱、箕面市一時預かり事業補助金交付要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容(計画)

公益社団法人箕面市シルバー人材センターへの補助事業として、一時預かり保育事業を箕面文化・交流センター及び小野原多世代地域交流センターにおいて試行実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果(成果)</b> ・開所日数：59日間 ・利用者数：177人 ・1日平均利用者数：3.0人	<b>■実施結果(成果)</b> ・開所日数：62日間 ・利用者数：193人 ・1日平均利用者数：3.1人	<b>■実施結果(成果)</b> ・開所日数：61日間 ・利用者数：211人 ・1日平均利用者数：3.5人	<b>■実施結果(成果)</b> ・開所日数：59日間 ・利用者数：214人 ・1日平均利用者数：3.6人
<b>■実施結果</b> 令和元年度実績 1 開設日数241日 2 利用者数795人 3 1日平均利用者数3.3人			
<b>■実施事業の課題の整理(総括)</b> 1日当たりの利用者数は3.3人で利用上限の5人に達していないことから、試行期間を通じて利用者ニーズをつかみ、上限に満たない理由を探る必要があります。			

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	53 ひとり親家庭等支援貸付事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	606,000円		決算額	197,720円		翌年度繰越額	0円		不用額	408,280円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	01 新規			
<b>■根拠条文</b> 箕面市ひとり親家庭等支援貸付金事業実施要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

ひとり親家庭等（児童扶養手当受給者）に対し児童手当、児童扶養手当の支給月でない月に児童扶養手当の1ヵ月相当分を貸付け、月ごとの収入変動を無くし、安定した生活を送るための支援を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・ひとり親家庭等支援貸付事業を実施するに当たり、対象者の選定方法を検討しました。 ・公金取扱指定金融機関と実施方法を検討しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・ひとり親家庭等支援貸付事業を実施するに当たり、貸付希望者を募集しました。 ・公金取扱指定金融機関と協議し、口座振替の申込等を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・ひとり親家庭等支援貸付事業申請者2名に対し、貸付決定を行いました。 ・ひとり親家庭等貸付決定者2名に対し、12月に貸付金を振り込みました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・申請者1名に対し、貸付決定を行いました。 ・貸付決定者2名に対し、2月に貸付金を振り込みました。 ・貸付決定者から、1月と3月に償還金の引き落としを行いました。
<b>■実施結果</b> 令和2年3月末における貸付制度利用者は3人です。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 事業の検証をするにあたり、貸付希望者を増やす必要があります。			

<b>担当部局</b> 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	55 保育士確保対策支援事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	24,700,000円		決算額	24,360,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	340,000円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 箕面市保育士確保対策支援事業学生補助金交付要綱、箕面市保育士確保対策支援事業生活支援補助金交付要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

待機児童解消に向けた保育士確保対策のため、学生補助金及び生活支援補助金の交付を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 学生補助金4月分13件、5月分13件、6月分13件及び生活支援補助金4月分86件、5月分87件、6月分87件を支給しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 学生補助金7月分14件、8月分14件、9月分16件及び生活支援補助金7月分86件、8月分86件、9月分84件を支給しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 学生補助金10月分17件、11月分18件、12月分18件及び生活支援補助金10月分85件、11月分83件、12月分84件を支給しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 学生補助金1月分19件、2月分19件、3月分19件及び生活支援補助金1月分85件、2月分86件、3月分86件を支給しました。
<b>■実施結果</b> 学生補助金延べ193件、生活支援補助金延べ1,025件を支給しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 制度の周知に努め、保育士を確保することにより、待機児童の解消を図る必要があります。			

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	56 子ども・子育て支援新制度システム改修事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	21,417,205円		決算額	21,417,205円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規		
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 子ども・子育て支援新制度システムの幼児教育無償化への対応を行います。
- 住民税の法改正に係るシステム対応を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 住民税の法改正に係るシステム改修契約を締結しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・住民税の法改正に係るシステム改修を行いました。 ・無償化に係るシステム改修委託契約を締結しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 無償化に係るシステム改修を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。
<b>■実施結果</b> ・住民税の法改正に係るシステム改修を行いました。 ・無償化に係るシステム改修を行いました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	57 事業所内保育所整備費補助事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	4,189,000円		決算額	0円		翌年度繰越額	4,189,000円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規		
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

市以外の者が実施する市職員等を対象とした事業所内保育所の施設整備等に関する補助を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 事業実施に向けて、関係機関との協議を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 事業実施に向けて、関係機関との協議を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 事業実施に向けて、関係機関との協議を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・事業実施に向けて、関係機関との協議を行いました。 ・翌年度に予算を繰り越しました。
<b>■実施結果</b> 1 事業実施に向けて、関係機関との協議を継続して行いましたが、事業の実施に至りませんでした。 2 翌年度に予算を繰り越しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 翌年度の事業実施に向けて、関係機関との協議を引き続き継続する必要があります。			

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	59 未婚の児童扶養手当受給者臨時特別給付金交付事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	3,525,000円		決算額	2,483,323円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,041,677円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	01 新規		
<b>■根拠条文</b> 箕面市未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金支給事業実施要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

消費税引き上げに伴い、婚姻歴のない未婚の児童扶養手当受給者に対して、臨時・特別給付金を支給します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・未婚の児童扶養手当受給者臨時・特別給付金対象者を抽出する方法、給付実施方法について検討しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・児童扶養手当の現況届案内に周知チラシを同封し、申請を48件受け付けました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・申請を9件受け付けました。 ・56人に対し、支給決定を行い給付金を支払いました。 ・1人に対し、不支給決定を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・申請を2件受け付けました。 ・2人に対し、支給決定を行い給付金を支払いました。
<b>■実施結果</b> 令和2年3月末までに、未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金を58人に対し、ひとりあたり17,500円を支給しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

<b>担当部局</b> 306600 子ども未来創造局 児童相談支援センター										
事業名	60 児童虐待防止対策強化事業					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	87,000円		決算額	73,818円		翌年度繰越額	0円		不用額	13,182円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

子育て講座を開催し、暴言や暴力を使わない子どもへの対応方法を具体的に保護者に伝えていきます。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 保護者向け子育て講座を開催しました。
<b>■実施結果</b> 保護者向け子育て講座を開催し、延べ37名が参加しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 児童虐待の未然防止のために、暴言や暴力を使わない子どもへの対応方法を保護者に伝えることが必要です。			

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	61 幼児教育保育室一般事務経費（無償化対応）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	20 内部管理					科目	3 民生費			
取組	55 内部管理						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	9,558,099円		決算額	9,558,099円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規		
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

幼児教育・保育の無償化にあたって、幼児教育保育室の事務を円滑に執行します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） ・無償化に係る認定の申請受付事務等に対応するため、窓口業務の委託人数を増員する契約変更を行いました。 ・事務処理を行う作業スペースとして、厚生室を改修しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。

### ■実施結果

幼児教育・保育の無償化にあたって、幼児教育保育室の事務を円滑に執行しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	65 新型コロナウイルス緊急対策事業（幼児教育保育）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	24,434,169円		決算額	14,079,218円		翌年度繰越額	0円		不用額	10,354,951円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	01 新規		
■根拠条文 保育対策総合支援事業費補助金交付要綱（国）、箕面市新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために保育園などの児童福祉施設等が購入した消毒液、空気清浄機などについて、1施設当たり50万円を限度に国の補助金を活用し、補助等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） ・国の補助金を活用し、公立保育所分として消毒液、空気清浄機などを購入しました。 ・民間保育園などに補助金を交付しました。

### ■実施結果

- 国の補助金を活用し、公立保育所分として消毒液、空気清浄機などを購入しました。
- 箕面市新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金交付要綱に基づき、補助金を32園に交付しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	66 新型コロナウイルス緊急対策事業（子育て支援）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
							1 児童福祉総務費			
予算現額	2,564,750円		決算額	628,750円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,936,000円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）			独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	01 新規		
■根拠条文 箕面市一時預かり事業補助金交付要綱										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために児童福祉施設等において使用する消毒液、空気清浄機などについて、1施設当たり50万円を限度に国の補助金を活用し、配布及び補助を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） ・消毒液、空気清浄機を購入し、各子育て支援センター等に配布しました。 ・空気清浄機を購入した一時預かり保育施設に対し、経費を補助しました。
■実施結果 1 児童福祉施設等において使用する消毒液、空気清浄機を配布しました。（3カ所） 2 空気清浄機を購入した一時預かり保育施設に対し、経費を補助しました。（2カ所）			
■実施事業の課題の整理（総括） 感染拡大を防止するため、継続して対策を講じていく必要があります。			

担当部局 304700 子ども未来創造局 放課後子ども支援室										
事業名	67 新型コロナウイルス緊急対策事業（放課後子ども支援）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	19 子どもの居場所、活動拠点の整備・充実と自由な遊び場づくりを進めます						2 児童福祉費			
							1 児童福祉総務費			
予算現額	7,000,000円		決算額	7,000,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規		
■根拠条文										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

14校の学童保育室に、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止用の備品を購入します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 14校の学童保育室に、空気清浄機などの新型コロナウイルス感染症感染拡大防止用の備品を購入しました。
■実施結果 14校の学童保育室に、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止用の備品を購入しました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 引き続き、感染拡大防止に努める必要があります。			



# 令和元年度事業成果説明書

担 当 部 局 306600 子ども未来創造局 児童相談支援センター										
事業名	90 要保護児童対策事業（臨時）（H30繰越明許費）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取 組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	388,800円		決算額	388,800円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律、箕面市要保護児童対策協議会設置要綱										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

相談業務管理システムについて、元号改正に係るシステム改修を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 元号改正に係るシステム改修を実施しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。

### ■実施結果

相談業務管理システムについて、元号改正に係るシステム改修を実施しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担 当 部 局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
事業名	92 第四次子どもプラン策定準備事業（H30繰越明許費）					会計	01 一般会計		臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取 組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						1 児童福祉総務費				
予算現額	3,694,000円		決算額	3,223,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	471,000円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 子ども・子育て支援法										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

第四次箕面市子どもプラン策定に向け、ニーズ調査の集計・分析を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 平成30年度に実施したニーズ調査の集計・分析を行いました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 業務完了に伴い、委託料を支払いました。

### ■実施結果

第四次箕面市子どもプラン策定に向け、ニーズ調査等業務が完了しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

ニーズ調査等に基づき、第四次箕面市子どもプランの策定を進めていきます。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課							
事業名	1 児童水遊場管理事業			会計	01 一般会計	経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします			科目	3 民生費		
取組	19 子どもの居場所、活動拠点の整備・充実と自由な遊び場づくりを進めます				2 児童福祉費		
予算現額	1,099,000円	決算額	820,460円	翌年度繰越額	0円	不用額	278,540円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）	独自性の根拠	04 その他	新規・継続	00 継続		
■根拠条文							
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン							

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 小学校3年生以下の児童を対象として、7月20日から8月31日の間、午前10時30分から午後3時30分まで（正午から午後1時までは閉鎖）、紅葉ヶ丘、桜及び桜ヶ丘水遊場を開放して子どもたちの遊び場を確保するとともに、保護者の子育てを支援します。
- 2 児童水遊場の開設準備等を公益社団法人箕面市シルバー人材センターに業務委託します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 水遊場開設に向けた準備を行いました。	■実施結果（成果） 7月20日から8月31日までの43日間開設しました。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。

### ■実施結果

- 1 開設前に必要部分の補修を行いました。
- 2 開設期間中については、児童の水遊びなどを通じて、親子の交流ができる場を提供できました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

施設が老朽化しており、継続的な補修対応が必要です。

担当部局 306100 子ども未来創造局 子育て支援課							
事業名	5 児童保護事業（扶助費）			会計	01 一般会計	経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします			科目	3 民生費		
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります				2 児童福祉費		
予算現額	900,000円	決算額	0円	翌年度繰越額	0円	不用額	900,000円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）	独自性の根拠	02 市規則	新規・継続	00 継続		
■根拠条文 児童福祉法、児童福祉法による費用の徴収に関する規則、箕面市助産の実施に関する要綱							
■位置づけられた市の個別計画							

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 健康保険からの給付が受けられないなど、経済的理由などにより入院助産を受けられない妊婦を助産施設（箕面市立病院等）に入所させ、助産を受けさせます。
- 2 令和元年度の入所見込みは、4件を予定（生活保護世帯3件、非課税世帯1件）しており、主な入所助産施設は箕面市立病院その他の認可施設です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 申込のあった妊婦に対し承諾するとともに、助産施設あて承諾を通知しました。（2件）

### ■実施結果

- 1 出産費用の援助の利用はありませんでした。
- 2 申込のあった妊婦に対し承諾するとともに、助産施設あて承諾を通知しました。（2件）

### ■実施事業の課題の整理（総括）

事前相談時に生活状況などについて詳しく聞き取り、本制度の適用のほか、状況に応じた各種支援の情報提供が必要です。

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 306100 子ども未来創造局 子育て支援課										
<b>事業名</b>	6 母子生活支援施設入所事業（扶助費）					<b>会計</b>	01 一般会計		經常	
<b>基本方向</b>	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					<b>科目</b>	3 民生費			
<b>取組</b>	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						2 児童福祉施設費				
<b>予算現額</b>	13,258,296円		<b>決算額</b>	13,258,296円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	0円
<b>市の独自性</b>	04 国府支出金+市（ルール分）			<b>独自性の根拠</b>	03 市要綱			<b>新規・継続</b>	00 継続	
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、児童福祉法による費用の徴収に関する規則、箕面市母子保護の実施に関する要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン（ひとり親家庭等自立促進計画編）										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

18歳未満の子どもを育てている母子家庭等の母親が、生活上の問題のため子どもの養育が十分できない場合、施設に入所させて母子の生活支援を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 施設入所措置費の4～6月分を2世帯分支払いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 施設入所措置費の7～9月分を3世帯分支払いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 施設入所措置費の10～12月分を3世帯分支払いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 施設入所措置費の1～3月分を3世帯分支払いました。

### ■実施結果

令和元年度末現在、3世帯10人が入所しています。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

- 1 緊急時に入所可能な施設がない場合があります。
- 2 入所後の状況について、随時、情報を得る必要があります。

<b>担当部局</b> 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
<b>事業名</b>	7 認可外保育施設等給付事業（扶助費）					<b>会計</b>	01 一般会計		經常	
<b>基本方向</b>	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					<b>科目</b>	3 民生費			
<b>取組</b>	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します						2 児童福祉費			
						2 児童福祉施設費				
<b>予算現額</b>	10,597,764円		<b>決算額</b>	10,597,764円		<b>翌年度繰越額</b>	0円		<b>不用額</b>	0円
<b>市の独自性</b>	04 国府支出金+市（ルール分）			<b>独自性の根拠</b>	04 その他			<b>新規・継続</b>	01 新規	
<b>■根拠条文</b> 子ども・子育て支援法、子ども・子育て支援法施行規則										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

令和元年10月から開始される幼児教育・保育の無償化により、無償化対象となる3～5歳及び住民税非課税世帯の0～2歳の子どもの認可外保育施設利用料等の給付を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 10月からの無償化開始に向け対象者の認定を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 支払方法等を確定させて対象園と保護者に周知し、10月から12月の実施報告と保護者からの請求書の取りまとめを園に依頼しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 1月から3月の園からの実施報告と保護者からの請求書を受け、無償化対象分を保護者に給付しました。

### ■実施結果

幼児教育・保育の無償化に伴う、無償化対象分を保護者に給付しました。

※予算流用 扶助費5,827,764円増（教育・保育給付施設等運営費補助事業から流用）  
利用者が当初見込みを上回ったため

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室</b>					
事業名	10 教育・保育給付施設等運営費補助事業	会計	01 一般会計	経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします	科目	3 民生費		
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します		2 児童福祉費		
			2 児童福祉施設費		
予算現額	399,339,236円	決算額	365,453,771円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	03 市単独支出（国府基準+市α）	独自性の根拠	03 市要綱	新規・継続	00 継続
<b>■根拠条文</b> 箕面市教育・保育給付施設等運営費補助金交付要綱					
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン					

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

以下の施設に対し、補助金等を交付します。（括弧内は定員数（見込・単位：人）です。）

常照寺（80）小野原（100）法泉寺（75）もみじ（60）みすず桜ヶ丘（30）瀬川（160）桜（120）つばさ（120）彩都みのり（80）森町友星（60）箕面（140）箕面分園（30）紅葉夢（90）アート（90）アスク（130）箕面ポッポ（36）めばえ（24）あい（70）こぐま箕面彩都（30）トレジャーあおみなみ（60）トレジャーいまみや（60）トレジャーにしじゅく（40）こぐま箕面（60）さくらさくみらい（40）かいせいプチ（19）のいちご（12）ひじりとよかわ（19）みのおのおうち（19）フェアリーキッズ（12）ピングー（19）どんぐり（19）みすず森町（75）牧落（55）アサンプション国際（47）ひじりひがし（20）箕面学園（30）粟生（22）を交付対象とします。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 一時保育は7園で実施され、4月から6月末までの延べ利用者数は1,524人です。	<b>■実施結果（成果）</b> 一時保育は7園で実施され、7月から9月末までの延べ利用者数は1,639人です。	<b>■実施結果（成果）</b> 一時保育は7園で実施され、10月から12月末までの延べ利用者数は1,964人です。	<b>■実施結果（成果）</b> ・一時保育は7園で実施され、1月から3月末までの延べ利用者数は1,958人です。 ・各種運営費補助金の実績報告を受け、交付確定及び精算を行いました。

### ■実施結果

補助金の交付により、各民間保育園における多様な保育サービスの確保及び質の維持が図られました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

より積極的に入所児童や保育士の処遇改善に取り組む必要があります。

<b>担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室</b>					
事業名	15 教育・保育等給付事業（扶助費）	会計	01 一般会計	経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします	科目	3 民生費		
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します		2 児童福祉費		
			2 児童福祉施設費		
予算現額	3,575,794,696円	決算額	3,538,864,099円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α	独自性の根拠	04 その他	新規・継続	00 継続
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、子ども・子育て支援法					
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン					

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

以下の施設に対し「施設型給付」等を行います。（括弧内は定員数（見込・単位：人）です。）

常照寺（80）小野原（100）法泉寺（75）もみじ（60）みすず桜ヶ丘（30）瀬川（160）桜（120）つばさ（120）彩都みのり（80）森町友星（60）箕面（140）箕面分園（30）紅葉夢（90）アート（90）アスク（130）箕面ポッポ（36）めばえ（24）あい（70）こぐま箕面彩都（30）トレジャーあおみなみ（60）トレジャーいまみや（60）トレジャーにしじゅく（40）こぐま箕面（60）さくらさくみらい（40）かいせいプチ（19）のいちご（12）ひじりとよかわ（12）つくし（19）みのおのおうち（19）フェアリーキッズ（12）ピングー（19）どんぐり（19）みすず森町（210）牧落（165）アサンプション国際（288）ひじりひがし（110）箕面学園（180）粟生（261）を給付対象とします。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 施設型給付費等の概算払いを行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・施設型給付費等の概算払いを行いました。 ・施設型給付費等の加算認定を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 施設型給付費等の概算払いを行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> 加算認定結果を基に、精算を行いました。

### ■実施結果

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業所入所児童に要する費用の支弁を行いました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 222200 総務部 人事室										
事業名	1 人件費 (保育所費)				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					2 児童福祉費				
					3 保育所費					
予算現額	695,126,000円		決算額	692,811,689円		翌年度繰越額	0円		不用額	2,314,311円
市の独自性	01 市単独支出 (国府基準なし)		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 箕面市一般職の職員の給与に関する条例、箕面市一般職の職員の給与に関する規則										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容 (計画)

職員の給料、各手当の支給や共済費の支払いをします。給与の詳細は市ホームページにおいて公表しています。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果 (成果)</b> 条例、規則に基づき適正に執行しました。	<b>■実施結果 (成果)</b> 条例、規則に基づき適正に執行しました。	<b>■実施結果 (成果)</b> 条例、規則に基づき適正に執行しました。	<b>■実施結果 (成果)</b> 条例、規則に基づき適正に執行しました。

### ■実施結果

職員数 107人

給与費 【給与】 351,144,097円 【職員手当等】 222,382,579円 【共済費】 119,285,013円

### ■実施事業の課題の整理 (総括)

特にありません。

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	7 保育所運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
					3 保育所費					
予算現額	58,032,657円		決算額	55,383,788円		翌年度繰越額	0円		不用額	2,648,869円
市の独自性	01 市単独支出 (国府基準なし)		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容 (計画)

- 1 公立保育所の円滑な運営を行います。
- 2 10月から定員の弾力化運用を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果 (成果)</b> 公立保育所を円滑に運営しました。	<b>■実施結果 (成果)</b> 公立保育所を円滑に運営しました。	<b>■実施結果 (成果)</b> 公立保育所を円滑に運営しました。	<b>■実施結果 (成果)</b> 公立保育所を円滑に運営しました。

### ■実施結果

公立保育所の円滑な運営を行いました。

### ■実施事業の課題の整理 (総括)

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室										
事業名	8 保育所管理事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	35,187,000円		決算額	32,816,176円		翌年度繰越額	0円		不用額	2,370,824円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 公立保育所の適性な管理を行います。
- 2 清掃業務、衛生管理、施設・備品の修繕等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 清掃、産業廃棄物収集運搬等の業務委託契約を締結しました。（全所）	<b>■実施結果（成果）</b> ・清掃、産業廃棄物収集運搬等の業務委託を行いました。（全所） ・タイヤプランコ修繕を行いました。（萱野）	<b>■実施結果（成果）</b> ・清掃、産業廃棄物収集運搬等の業務委託を行いました。（全所） ・幼児用小便器水栓修繕を行いました。（稲） ・4連プランコ、園庭砂場の藤棚修繕を行いました。（桜ヶ丘、東）	<b>■実施結果（成果）</b> ・清掃、産業廃棄物収集運搬等の業務委託を行いました。（全所） ・2階便所外壁クラック修繕、食器消毒保管庫ファンモーター修繕、外灯修繕他を行いました。（稲、東他）
<b>■実施結果</b> 1 保育所施設を適正に管理しました。 2 施設・設備の老朽化等に伴う不具合をその都度修繕しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 施設・設備の老朽化に伴い、計画的な点検と点検結果に則した修繕が必要です。			

担当部局 306201 子ども未来創造局 幼児教育保育室 桜ヶ丘保育所										
事業名	15 桜ヶ丘保育所運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	1,520,000円		決算額	1,356,382円		翌年度繰越額	0円		不用額	163,618円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 桜ヶ丘保育所の円滑な運営を実施します。
- 2 病後児保育の円滑な運営を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・桜ヶ丘保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・桜ヶ丘保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・桜ヶ丘保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・桜ヶ丘保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。
<b>■実施結果</b> 1 桜ヶ丘保育所を円滑に運営しました。 2 病後児保育を円滑に運営しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306201 子ども未来創造局 幼児教育保育室 桜ヶ丘保育所										
事業名	16 桜ヶ丘保育所管理事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	692,000円		決算額	642,933円		翌年度繰越額	0円		不用額	49,067円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

桜ヶ丘保育所の適正な管理を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・桜ヶ丘保育所を適正に管理しました。 ・窓枠の修繕、エアコン取替修繕、扇風機取替修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・桜ヶ丘保育所を適正に管理しました。 ・すべり台遊具の足場交換など施設修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・桜ヶ丘保育所を適正に管理しました。 ・プランコの取替修繕・非常時使用の階段の修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・桜ヶ丘保育所を適正に管理しました。 ・水道直結給水工事を行いました。

### ■実施結果

施設老朽化に伴う不具合をその都度修繕しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

施設全般の点検と点検結果に則した修繕が必要です。

担当部局 306202 子ども未来創造局 幼児教育保育室 萱野保育所										
事業名	17 萱野保育所運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	1,320,000円		決算額	1,222,995円		翌年度繰越額	0円		不用額	97,005円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 萱野保育所の円滑な運営を実施します。
- 病児・病後児保育の円滑な運営を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・萱野保育所を円滑に運営しました。 ・病児・病後児保育を円滑に運営しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・萱野保育所を円滑に運営しました。 ・病児・病後児保育を円滑に運営しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・萱野保育所を円滑に運営しました。 ・病児・病後児保育を円滑に運営しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・萱野保育所を円滑に運営しました。 ・病児・病後児保育を円滑に運営しました。

### ■実施結果

- 萱野保育所を円滑に運営しました。
- 病児・病後児保育を円滑に運営しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306202 子ども未来創造局 幼児教育保育室 萱野保育所										
事業名	18 萱野保育所管理事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	614,000円		決算額	613,532円		翌年度繰越額	0円		不用額	468円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

萱野保育所の適正な管理を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・萱野保育所を適正に管理しました。 ・天井扇風機取替修繕を行いました。 ・小便秘修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・萱野保育所を適正に管理しました。 ・天井扇風機取替修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・萱野保育所を適正に管理しました。 ・1階トイレにスロープを設置しました。 ・病児・病後児保育室の門扉の修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・萱野保育所を適正に管理しました。
<b>■実施結果</b> 施設老朽化に伴う不具合をその都度修繕しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 施設全般の点検と点検に則した修繕が必要です。			

担当部局 306203 子ども未来創造局 幼児教育保育室 稲保育所										
事業名	19 稲保育所運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	1,521,000円		決算額	1,357,052円		翌年度繰越額	0円		不用額	163,948円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

稲保育所の円滑な運営を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 稲保育所を円滑に運営しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 稲保育所を円滑に運営しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 稲保育所を円滑に運営しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 稲保育所を円滑に運営しました。
<b>■実施結果</b> 稲保育所を円滑に運営しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			



# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 306203 子ども未来創造局 幼児教育保育室 稲保育所										
事業名	20 稲保育所管理事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	614,000円		決算額	613,853円		翌年度繰越額	0円		不用額	147円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

稲保育所の適正な管理を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・稲保育所を適正に管理しました。 ・回転釜修繕を行いました。 ・調理室給水設備修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・稲保育所を適正に管理しました。 ・非常灯常時電源他修繕、雨水配管詰まり修繕、職員トイレ便器詰まり修繕、保育室建具修繕、2階便所給湯器修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・稲保育所を適正に管理しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・稲保育所を適正に管理しました。 ・調理室水道栓（バルブ）修繕を行いました。
<b>■実施結果</b> 施設老朽化に伴う不具合をその都度修繕しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 施設全般の点検と点検結果に則した修繕が必要です。			

担当部局 306204 子ども未来創造局 幼児教育保育室 東保育所										
事業名	21 東保育所運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	1,521,000円		決算額	1,370,014円		翌年度繰越額	0円		不用額	150,986円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 児童福祉法、箕面市立保育所条例										
■位置づけられた市の個別計画 第三次箕面市子どもプラン										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 東保育所の円滑な運営を実施します。
- 病後児保育の円滑な運営を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・東保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・東保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・東保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・東保育所を円滑に運営しました。 ・病後児保育を円滑に運営しました。
<b>■実施結果</b> 1 東保育所を円滑に運営しました。 2 病後児保育を円滑に運営しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局 306204 子ども未来創造局 幼児教育保育室 東保育所</b>					
事業名	22 東保育所管理事業	会計	01 一般会計	経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします	科目	3 民生費		
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します		2 児童福祉費		
			3 保育所費		
予算現額	713,000円	決算額	712,135円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）	独自性の根拠	01 市条例	新規・継続	00 継続
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、箕面市立保育所条例					
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン					

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

東保育所の適正な管理を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・東保育所を適正に管理しました。 ・乳児庭の水はけ改修を行いました。 ・外階段落下防止パネル板の修繕を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・東保育所を適正に管理しました。 ・駐車場フェンス下の溝にグレーチングを敷き、改修しました。 ・0歳児オムツ交換台の補修を行いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・東保育所を適正に管理しました。 ・園庭遊具（滑り台、ブランコ、鉄棒）の塗装修繕を行いました。 ・劣化している園庭砂場上部の枠を撤去しました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・東保育所を円滑に管理しました。 ・水道直結給水工事を行いました。 ・1歳児保育室の劣化した床下の一部を張り替えました。
<b>■実施結果</b> 施設老朽化に伴う不具合をその都度修繕しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 施設全般の点検と点検結果に則した修繕が必要です。			

<b>担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室</b>					
事業名	50 保育所管理事業（臨時）	会計	01 一般会計	臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします	科目	3 民生費		
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します		2 児童福祉費		
			3 保育所費		
予算現額	12,917,174円	決算額	12,855,076円	翌年度繰越額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）	独自性の根拠	01 市条例	新規・継続	01 新規
<b>■根拠条文</b> 児童福祉法、箕面市立保育所条例					
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン					

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

- 1 調理室洗面台改修（全所）
- 2 出入り口・窓サッシカバー工法修繕（桜ヶ丘）他
- 3 ガス給湯器長期使用安全点検（稲）
- 4 コピー機の取替（全所）
- 5 天井用扇風機の購入（桜ヶ丘）
- 6 ガス式コンベクションオープンの取替（稲）

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・コピー機の取替を行いました。（全所） ・ガス式コンベクションオープンの取替を行いました。（稲） ・ジョイントカーペットを購入しました。（稲）	<b>■実施結果（成果）</b> ・調理室洗面台改修（全所）、窓サッシカバー工法修繕他（桜ヶ丘）他）を行いました。 ・給湯器点検を受けました。（稲） ・天井用扇風機他を購入しました。（桜ヶ丘他）	<b>■実施結果（成果）</b> ・調理室給水配管修繕を行いました。（稲） ・洗濯機、シュレッダーを購入しました。（稲）	<b>■実施結果（成果）</b> ・病後児保育室に電気温水器を設置しました。（桜ヶ丘） ・ガス式コンベクションオープンの取替を行いました。（萱野） ・立体炊飯器の取替を行いました。（東）
<b>■実施結果</b> 公立保育所の臨時的な施設・設備の点検、修繕等及び備品の購入を行いました。			
※予算流用 備品購入費1,945,300円（保育所運営事業から流用） コンベクションオープン買い替え等が必要となったため			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 施設・設備の老朽化により安全確保のため、点検結果に則した修繕が必要です。			

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局 306200 子ども未来創造局 幼児教育保育室</b>										
事業名	51 保育所災害補償事業				会計	01 一般会計			臨時	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	18 保育サービスの充実と多様な保育ニーズに対応します					2 児童福祉費				
予算現額	160,000円		決算額	62,341円		翌年度繰越額	0円		不用額	97,659円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	03 市要綱			新規・継続	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 箕面市立保育所及び幼稚園災害共済給付金補てん救済金給付要綱										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第三次箕面市子どもプラン										

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

- 1 保育所管理下の事故等に係る日本スポーツ振興センター又は全国市長会から支払われる災害共済給付金を入所児童の保護者へ支払います。
- 2 日本スポーツ振興センターの給付対象外のけが等に対する補てん救済金を入所児童の保護者へ支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 災害共済給付金を支払いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・災害共済給付金を支払いました。 ・補てん救済金を支払いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・災害共済給付金を支払いました。 ・補てん救済金を支払いました。	<b>■実施結果（成果）</b> ・災害共済給付金を支払いました。 ・補てん救済金を支払いました。
<b>■実施結果</b> 災害共済給付金及び補てん救済金の支払いを行いました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

<b>担当部局 304500 子ども未来創造局 学校施設管理室</b>										
事業名	60 保育所管理事業（臨時）（施設改修）				会計	01 一般会計			臨時	
基本方向	07 子どもたちの生きる力・つながる力をはぐくむ教育を進めます				科目	3 民生費				
取組	23 教育環境の整備と教職員の資質向上に取り組みます					2 児童福祉費				
予算現額	27,007,000円		決算額	24,116,400円		翌年度繰越額	1,639,000円		不用額	1,251,600円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他			新規・継続	00 継続		
<b>■根拠条文</b>										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

- 公立保育所の施設整備を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・市立保育所ガラス飛散防止対策工事の契約を締結しました。 ・稲保育所調理室リフト改修工事の契約を締結しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 稲保育所高圧機器取替工事、稲保育所調理室リフト改修工事、桜ヶ丘保育所給水直圧化他改修工事、市立保育所ガラス飛散防止対策工事を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> ・東保育所給水直圧化改修工事を実施しました。 ・萱野保育所シャワー改修工事の契約を締結しました。 ・予算の一部を翌年度に繰り越しました。
<b>■実施結果</b> 1 稲保育所高圧機器取替工事、稲保育所調理室リフト改修工事、桜ヶ丘保育所給水直圧化他改修工事、市立保育所ガラス飛散防止対策工事、東保育所給水直圧化改修工事を実施しました。 2 萱野保育所シャワー改修工事の契約を締結しました。 3 予算の一部を翌年度に繰り越しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 特にありません。			

# 令和元年度事業成果説明書

担 当 部 局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 ひとり親家庭医療費助成事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取 組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					4 ひとり親家庭医療助成費					
予算現額	2,115,503円		決算額	2,115,503円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【 令和元年度事業 】

### ■事業内容 (計画)

- 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に審査支払手数料等を支払います。
- 医療証の更新事務等を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果 (成果) 審査支払手数料の支払 6,696件 488,205円	■実施結果 (成果) 審査支払手数料の支払 5,878件 430,282円	■実施結果 (成果) 審査支払手数料の支払 6,153件 456,829円	■実施結果 (成果) 審査支払手数料の支払 6,365件 471,660円

### ■実施結果

- 医療費助成に付随する事務を適正に行いました。
- 審査支払手数料の支払 25,092件 1,846,976円
  - 医療証の更新 844世帯 (第3四半期)

### ■実施事業の課題の整理 (総括)

特にありません。

担 当 部 局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	5 ひとり親家庭医療費助成事業 (扶助費)				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取 組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
					4 ひとり親家庭医療助成費					
予算現額	66,449,837円		決算額	66,449,837円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【 令和元年度事業 】

### ■事業内容 (計画)

ひとり親家庭に対する医療費の助成を行うため、国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金を通じた医療機関への支払い及び償還払いによる対象者への支払いを行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果 (成果) 医療費助成実績 (月平均受給者数：2,019人) 6,956件 17,703,060円	■実施結果 (成果) 医療費助成実績 (月平均受給者数：2,042人) 6,146件 15,524,403円	■実施結果 (成果) 医療費助成実績 (月平均受給者数：2,038人) 6,326件 15,516,830円	■実施結果 (成果) 医療費助成実績 (月平均受給者数：2,080人) 6,585件 17,705,544円

### ■実施結果

- 対象者に対し、医療費助成を実施しました。
- 受給者数 (月平均) 2,045人
  - 助成件数 26,013件
  - 助成額 66,449,837円

### ■実施事業の課題の整理 (総括)

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	50 ひとり親家庭医療費助成事業（臨時）				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費				
予算現額	615,600円		決算額	615,600円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	01 新規			
■根拠条文 箕面市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

大阪府の補助金交付要綱の改正により、ひとり親家庭医療の受給資格に係る所得判定期間の変更についてシステム改修を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） システム改修を行いました。	■実施結果（成果） 特にありません。

### ■実施結果

ひとり親家庭医療の受給資格に係る所得判定期間の変更についてシステム改修を行いました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 子どもの医療費助成事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします				科目	3 民生費				
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります					2 児童福祉費		5 子どもの医療助成費		
予算現額	22,045,994円		決算額	22,045,994円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 箕面市子どもの医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に審査支払手数料等を支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 84,937件 5,711,828円	■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 75,967件 5,175,832円	■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 73,132件 5,014,369円	■実施結果（成果） 審査支払手数料の支払 77,651件 5,314,362円

### ■実施結果

医療費助成に付随する事務を適正に行いました。

・審査支払手数料の支払 311,687件 21,216,391円

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	5 子どもの医療費助成事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						5 子どもの医療助成費				
予算現額	604,259,593円		決算額	604,259,593円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	05 国府支出金+市（ルール分）+市α		独自性の根拠	01 市条例		新規・継続		00 継続		
<b>■根拠条文</b> 箕面市子どもの医療費の助成に関する条例、同条例施行規則										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

高校卒業までの子どもに通院・入院の医療費の助成を行うため、国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金を通じた医療機関への支払い及び償還払いによる対象者への支払いを行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （月平均受給者数：24,322人） 86,081件 163,770,316円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （月平均受給者数：24,144人） 77,079件 144,126,693円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （月平均受給者数：24,403人） 74,303件 141,843,444円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （月平均受給者数：24,699人） 78,986件 154,519,140円

### ■実施結果

対象者に対し、医療費助成を実施しました。

- ・受給者数（月平均） 24,392人
- ・助成件数 316,449件
- ・助成額 604,259,593円

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 未熟児養育医療費助成事業					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
						6 未熟児養育医療助成費				
予算現額	12,586円		決算額	12,586円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	02 市規則		新規・継続		00 継続		
<b>■根拠条文</b> 母子保健法、同法施行令及び同法施行規則、母子保健法に基づく養育医療の給付等に関する規則										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に審査支払手数料等を支払います。
- 2 医療券の送付事務を行います。
- 3 徴収事務（納入通知書の送付、督促）を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 審査支払手数料の支払 14件 538円	<b>■実施結果（成果）</b> 審査支払手数料の支払 14件 544円	<b>■実施結果（成果）</b> 審査支払手数料の支払 14件 565円	<b>■実施結果（成果）</b> 審査支払手数料の支払 10件 394円

### ■実施結果

未熟児養育医療に付随する事務の執行しました。

- ・審査支払手数料の支払 52件 2,041円

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	5 未熟児養育医療費助成事業（扶助費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	06 子どもたちを地域ではぐくむまちづくりをめざします					科目	3 民生費			
取組	17 子育てへの支援と子育て環境の整備を図ります						2 児童福祉費			
予算現額	5,843,696円		決算額	5,843,696円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	02 市規則		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 母子保健法、同法施行令及び同法施行規則、母子保健法に基づく養育医療の給付等に関する規則										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金を通じて医療機関へ助成額を支払います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （給付実人数 4人） 14件 1,537,887円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （給付実人数 5人） 14件 1,726,502円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （給付実人数 6人） 14件 1,473,626円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費助成実績 （給付実人数 6人） 10件 1,105,681円

### ■実施結果

対象者に対し、養育医療の給付を実施しました。

- ・給付実人数 21人
- ・給付件数 52件
- ・給付額 5,843,696円

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 222200 総務部 人事室										
事業名	1 人件費（生活保護総務費）					会計	01 一般会計		経常	
基本方向	20 内部管理					科目	3 民生費			
取組	55 内部管理						3 生活保護費			
予算現額	93,462,000円		決算額	92,740,027円		翌年度繰越額	0円		不用額	721,973円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）			独自性の根拠	01 市条例		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 箕面市一般職の職員の給与に関する条例、箕面市一般職の職員の給与に関する規則										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

職員の給料、各手当の支給や共済費の支払いをします。給与の詳細は市ホームページにおいて公表しています。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 条例、規則に基づき適正に執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 条例、規則に基づき適正に執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 条例、規則に基づき適正に執行しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 条例、規則に基づき適正に執行しました。

### ■実施結果

職員数 14人

給与費 【給与】 40,850,069円 【職員手当等】 35,970,836円 【共済費】 15,919,122円

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271200 健康福祉部 生活保護室										
事業名	2 生活保護事務事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					3 生活保護費				
予算現額	19,408,000円		決算額	19,288,292円		翌年度繰越額	0円		不用額	119,708円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 生活保護法										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 生活保護を適正に実施する事務的経費を計上し、資産や収入、扶養義務関係、稼働能力等の調査を行います。
- 業務を効率的、効果的に実施するため、事務作業のうち可能なものは委託化を図り、残る事務は事務担当職員に移行し、地区担当員（ケースワーカー）は、保護の決定と自立に向けた指導、支援活動を行います。
- 就労支援相談員を配置し、就労支援等により、被保護者の自立を促進していきます。
- 面接相談員を配置し、生活相談及び初期相談を行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 就労支援事業の実施、相談業務の充実の継続に努めました。 ・就労支援事業対象者 延べ25人 ・生活保護相談件数 67件	<b>■実施結果（成果）</b> 就労支援事業の実施、相談業務の充実の継続に努めました。 ・就労支援事業対象者 延べ24人 ・生活保護相談件数 63件	<b>■実施結果（成果）</b> 就労支援事業の実施、相談業務の充実の継続に努めました。 ・就労支援事業対象者 延べ29人 ・生活保護相談件数 65件	<b>■実施結果（成果）</b> 就労支援事業の実施、相談業務の充実の継続に努めました。 ・就労支援事業対象者 延べ30人 ・生活保護相談件数 54件

### ■実施結果

就労支援相談員による被保護者の就労支援事業、面接相談員による生活相談業務及び初期相談業務、委託により医療レセプト点検業務を実施しました。被保護者の自立助長と事務作業の効率化を図りました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

社会情勢を注視しつつ、被保護者の状況に応じた指導及び援助を行っていく必要があります。

担当部局 271200 健康福祉部 生活保護室										
事業名	3 生活困窮者自立支援事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	06 地域での支え合いを支援する仕組みをつくります					3 生活保護費				
予算現額	45,231,000円		決算額	45,194,980円		翌年度繰越額	0円		不用額	36,020円
市の独自性	04 国府支出金+市 (ルール分)			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 生活困窮者自立支援法										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 生活困窮者の自立までを包括的・継続的に支える新たな相談支援の実施や、就労に向けた生活訓練・社会訓練・技術習得訓練を有期で行う事業の実施等を委託により行い、生活保護に至る前の段階で早期に支援を行います。
- 大阪府及び府内全市町村が設置する大阪府・市町村ホームレス自立支援推進協議会で策定された大阪府ホームレスの自立支援等に関する実施計画に基づいて、自立支援等事業を共同実施し、一時生活支援事業を実施します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 生活困窮者の支援を行いました。 ・新規相談受付件数 90件 ・一時生活支援事業の利用 1件(9日間)	<b>■実施結果（成果）</b> 生活困窮者の支援を行いました。 ・新規相談受付件数 73件 ・一時生活支援事業の利用 2件(18日間)	<b>■実施結果（成果）</b> 生活困窮者の支援を行いました。 ・新規相談受付件数 75件 ・一時生活支援事業の利用 2件(7日間)	<b>■実施結果（成果）</b> 生活困窮者の支援を行いました。 ・新規相談受付件数 93件 ・一時生活支援事業の利用 3件(38日間)

### ■実施結果

- 社会福祉法人箕面市社会福祉協議会の共同受託により、自立相談支援事業等を実施しました。（新規相談受付件数331件）
- 大阪府及び府内全市町村が設置する大阪府・市町村ホームレス自立支援推進協議会で策定された大阪府ホームレスの自立支援等に関する実施計画に基づいて、自立支援等事業を共同実施し、一時生活支援事業を実施しました（72日間）。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

生活困窮者を幅広く受け止め、早期に包括的な支援を行うためには、関係機関との連携が必要です。



# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271200 健康福祉部 生活援護室										
事業名	50 生活保護事務事業（臨時）				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					3 生活保護費				
予算現額	154,000円		決算額	154,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 生活保護法										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

生活保護レセプト管理システムで、健康管理支援対象者を抽出できるように改修します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 生活保護レセプト管理システムを改修しました。

### ■実施結果

生活保護レセプト管理システムを改修しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 271200 健康福祉部 生活援護室										
事業名	51 社会保障生計調査事業				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					3 生活保護費				
予算現額	425,000円		決算額	416,744円		翌年度繰越額	0円		不用額	8,256円
市の独自性	06 国府支出金のみ（市負担なし）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	01 新規		
■根拠条文 統計法、社会保障生計調査調査要綱										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 調査客体5世帯及び調査員5名を決定します。
- 2 調査員は調査客体選定した被保護世帯に調査項目が記載された調査票を配布し、回収します。
- 3 調査員は回収した調査票に世帯状況等必要項目を記入し、大阪府を通じて厚生労働省に提出します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） ・社会保障生計調査にかかる調査世帯及び調査員を決定しました。 ・調査員が回収した調査票を大阪府に提出しました。	■実施結果（成果） ・社会保障生計調査にかかる調査世帯及び調査員の変更がありました。 ・調査員が回収した調査票を大阪府に提出しました。	■実施結果（成果） 調査員が回収した調査票を大阪府に提出しました。	■実施結果（成果） 調査員が回収した調査票を大阪府に提出しました。

### ■実施結果

社会保障生計調査を実施しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 271200 健康福祉部 生活援護室										
事業名	1 生活保護事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					3 生活保護費				
予算現額	2,195,081,000円		決算額	2,158,839,699円		翌年度繰越額	0円		不用額	36,241,301円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 生活保護法										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

生活保護は、生活困窮者に最低限の生活を保障するための必要な給付を行うとともに、被保護世帯の自立を促すために様々な支援を行うことを目的としています。法定受託事務として国の事務を市が行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・開始件数 25件 ・廃止件数 17件	<b>■実施結果（成果）</b> ・開始件数 28件 ・廃止件数 24件	<b>■実施結果（成果）</b> ・開始件数 31件 ・廃止件数 31件	<b>■実施結果（成果）</b> ・開始件数 30件 ・廃止件数 28件

### ■実施結果

昨年度と比較すると、被保護世帯数及び被保護世帯人員は増加しました。

	世帯数	世帯人員	相談件数	保護開始件数	保護廃止件数	ケースワーカー数
平成29年度	930	1,220	291	101	111	9
平成30年度	901	1,154	257	86	120	10
令和元年度	910	1,170	249	114	100	10

### ■実施事業の課題の整理（総括）

減少傾向にあった被保護世帯数及び被保護世帯人員は増加に転じたため、今後の動向を注視する必要があります。

担当部局 271200 健康福祉部 生活援護室										
事業名	2 中国残留邦人支援事業（扶助費）				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	20 内部管理				科目	3 民生費				
取組	55 内部管理					3 生活保護費				
予算現額	464,000円		決算額	0円		翌年度繰越額	0円		不用額	464,000円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）			独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続		
■根拠条文 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

中国残留邦人等及びその配偶者に対し、老齢基礎年金の満額支給を受けても補完されない生活費に対し、支援給付を行う制度です。この事業は、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づき各種支援（支援給付の支給等）を行うための経費の計上をしています。法定受託事務として国の事務を市が行います。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 申請件数 0件	<b>■実施結果（成果）</b> 申請件数 0件	<b>■実施結果（成果）</b> 申請件数 0件	<b>■実施結果（成果）</b> 申請件数 0件

### ■実施結果

相談、申請とも実績はありませんでした。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 271200 健康福祉部 生活援護室							
<b>事業名</b>	3 生活困窮者自立支援事業（扶助費）			<b>会計</b>	01 一般会計	經常	
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります			<b>科目</b>	3 民生費		
<b>取組</b>	06 地域での支え合いを支援する仕組みをつくります				3 生活保護費		
					2 扶助費		
<b>予算現額</b>	282,000円	<b>決算額</b>	234,000円	<b>翌年度繰越額</b>	0円	<b>不用額</b>	48,000円
<b>市の独自性</b>	04 国府支出金+市（ルール分）	<b>独自性の根拠</b>	04 その他	<b>新規・継続</b>	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 生活困窮者自立支援法							
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>							

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 1 自立相談支援事業を利用するかたのうち、離職等により経済的に困窮し、住宅を喪失しているかた、または喪失するおそれのあるかたを対象として、自立相談支援事業で支援プランを作成したうえで、住居確保給付金を支給するとともに、就労支援等を実施し、住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行います。
- 2 支援期間は3ヵ月までです。ただし、最大9ヵ月まで延長することが可能です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・新規相談件数 0件 ・申請件数 1件 （うち延長申請 1件） ・支給決定 1件 （うち延長支給決定 0件）	<b>■実施結果（成果）</b> ・新規相談件数 0件 ・申請件数 0件 （うち延長申請 0件） ・支給決定 1件 （うち延長支給決定 1件）	<b>■実施結果（成果）</b> ・新規相談件数 0件 ・申請件数 0件 （うち延長申請 0件） ・支給決定 0件 （うち延長支給決定 0件）	<b>■実施結果（成果）</b> ・新規相談件数 0件 ・申請件数 0件 （うち延長申請 0件） ・支給決定 0件 （うち延長支給決定 0件）
<b>■実施結果</b> 新規相談件数 0件、申請件数 1件（うち延長申請1件）、支給決定 2件（うち延長支給決定1件）			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 生活困窮の実態を把握し、適正な支援が必要です。			

<b>担当部局</b> 251400 市民部 国民健康保険室							
<b>事業名</b>	1 特別会計国民健康保険事業費繰出金（經常）			<b>会計</b>	01 一般会計	經常	
<b>基本方向</b>	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります			<b>科目</b>	3 民生費		
<b>取組</b>	01 市民主体の健康づくりを進めます				4 国民健康保険費		
					1 国民健康保険費		
<b>予算現額</b>	1,020,841,000円	<b>決算額</b>	992,211,075円	<b>翌年度繰越額</b>	0円	<b>不用額</b>	28,629,925円
<b>市の独自性</b>	04 国府支出金+市（ルール分）	<b>独自性の根拠</b>	04 その他	<b>新規・継続</b>	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 国民健康保険法							
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>							

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- ・保険基盤安定繰出金 低所得者に対する保険料負担軽減分の補填分の繰出を実施します。
- ・職員給与費等繰出金 国民健康保険事業の事務の執行に要する人件費、需用費、役務費、窓口委託料等に対する繰出を実施します。
- ・制度改正等により、繰出内容が変更になる可能性があります。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 国保特会に477,488,000円の繰出を実施しました。	<b>■実施結果（成果）</b> 国保特会に514,723,075円の繰出を実施しました。
<b>■実施結果</b> 1 保険基盤安定繰出金 低所得者に対する保険料負担軽減分の補填として、551,326,561円、保険者支援分として、297,541,475円の繰出を実施しました。 2 職員給与費等繰出金 国民健康保険事業の事務の執行に要する人件費、需用費、役務費、窓口委託料等に対して、143,343,039円の繰出を実施しました。			
<b>■実施事業の課題の整理（総括）</b> 令和6年度の府内国保完全統一に向けた動きを注視しながら適切な繰出を行う必要があります。			

# 令和元年度事業成果説明書

<b>担当部局</b> 251400 市民部 国民健康保険室					
<b>事業名</b>	50 特別会計国民健康保険事業費繰出金（臨時）	<b>会計</b>	01 一般会計		臨時
<b>基本方向</b>	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります	<b>科目</b>	3 民生費		
<b>取組</b>	01 市民主体の健康づくりを進めます		4 国民健康保険費		
			1 国民健康保険費		
<b>予算現額</b>	514,187,000円	<b>決算額</b>	398,699,151円	<b>翌年度繰越額</b>	0円
<b>市の独自性</b>	04 国府支出金+市（ルール分）	<b>独自性の根拠</b>	04 その他	<b>新規・継続</b>	00 継続
<b>■根拠条文</b> 国民健康保険法					
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>					

**【 令和元年度事業 】**

**■事業内容（計画）**

- ・ 出産育児一時金繰出金 出産育児一時金支給額の3分の2に相当する額の繰出を実施します。
- ・ 財政安定化支援事業費繰出金 保険者の責に帰することができない特別の事情に基づくと考えられる要因に着目した繰出を実施します。  
A. 被保険者の応能割保険料負担能力が特に不足していること B. 病床数が特に多いこと C. 高齢者が特に多いこと
- ・ その他一般会計繰出金 市条例に基づく障害者等の保険料減免分
- ・ 老人等医療費助成事業実施に伴う保険者負担への影響分の繰出を実施します。
- ・ 制度改正等により繰出内容が変更になる可能性があります。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 国保特会に398,699,151円の繰出を実施しました。

**■実施結果**

- 特別会計国民健康保険事業費へ繰出を実施しました。中でも、長年の懸案事項であった累積赤字については、当年度をもって解消しました。
- ・ 職員給与等繰出金・・・169,000円
  - ・ 出産育児一時金繰出金・・・27,714,633円
  - ・ 財政安定化支援事業費繰出金・・・29,450,024円
  - ・ 市条例に基づく障害者等減免分繰出金・・・41,517,000円
  - ・ 老人等医療費助成事業影響分繰出他・・・299,848,494円（内、累積赤字補填分272,592,049円）

**■実施事業の課題の整理（総括）**

令和6年度の府内国保完全統一に向け、法定外繰入の整理を進めながら適切な繰出を行う必要があります。

<b>担当部局</b> 251600 市民部 介護・医療・年金室					
<b>事業名</b>	1 特別会計介護保険事業費繰出金（経常）	<b>会計</b>	01 一般会計		経常
<b>基本方向</b>	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります	<b>科目</b>	3 民生費		
<b>取組</b>	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます		5 介護保険費		
			1 介護保険費		
<b>予算現額</b>	1,646,340,000円	<b>決算額</b>	1,468,564,629円	<b>翌年度繰越額</b>	0円
<b>市の独自性</b>	02 市単独支出（国府基準どおり）	<b>独自性の根拠</b>	04 その他	<b>新規・継続</b>	00 継続
<b>■根拠条文</b> 介護保険法					
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画					

**【 令和元年度事業 】**

**■事業内容（計画）**

- 1 介護給付費の法定負担分（12.5%）を市の一般会計から繰り出します。
- 2 職員給与等について市の一般会計から繰り出します。
- 3 地域支援事業費（介護予防事業）の法定負担分（12.5%）を市の一般会計から繰り出します。
- 4 地域支援事業費（包括的支援事業・任意事業）の法定負担分（19.25%）を市の一般会計から繰り出します。
- 5 低所得者の保険料軽減事業費について市の一般会計から繰り出します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> ・ 保険給付費分 310,774,000円 ・ 職員給与等分 110,000,000円	<b>■実施結果（成果）</b> 保険給付費分 310,774,000円	<b>■実施結果（成果）</b> ・ 保険給付費分 310,774,000円 ・ 職員給与等分 107,004,700円	<b>■実施結果（成果）</b> ・ 保険給付費分 156,719,689円 ・ 地域支援事業費分 89,030,992円 ・ 低所得者保険料軽減分 73,487,248円

**■実施結果**

- 一般会計から特別会計介護保険事業費へ繰り出しました。
- ①介護保険給付費の法定負担分（12.5%）の繰出 1,089,041,689円
  - ②職員給与等分の繰出 217,004,700円
  - ③地域支援事業費（介護予防・日常生活支援総合事業）の法定負担分（12.5%）の繰出 44,241,835円
  - ④地域支援事業費（包括的支援事業及び任意事業）の法定負担分（19.25%）の繰出 44,789,157円
  - ⑤低所得者保険料軽減分の繰出 73,487,248円

**■実施事業の課題の整理（総括）**

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	50 介護保険特別対策事業				会計	01 一般会計			臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					5 介護保険費				
予算現額	54,000円		決算額	26,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	28,000円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他			新規・継続	00 継続		
<b>■根拠条文</b> 低所得者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額の軽減制度の実施について（老人保健福祉局長通知）										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

- 1 障害者のホームヘルプサービス利用者負担軽減策に係る審査支払手数料を支払います。
  - ・95円×36件=3,420円
- 2 社会福祉法人等による生活困窮者への利用者負担軽減措置に関し、補助金を支払います。
  - ・50,000円

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 生活困窮者への利用者負担軽減措置を行った法人に対し、補助金を支払いました。

**■実施結果**

生活困窮者への利用者負担軽減措置を行った法人に対し、補助金を支払いました。

**■実施事業の課題の整理（総括）**

特にありません。

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	51 特別会計介護保険事業費繰出金（臨時）				会計	01 一般会計			臨時	
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					5 介護保険費				
予算現額	275,000円		決算額	275,000円		翌年度繰越額	0円		不用額	0円
市の独自性	01 市単独支出（国府基準なし）		独自性の根拠	04 その他			新規・継続	01 新規		
<b>■根拠条文</b>										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

**【令和元年度事業】**

**■事業内容（計画）**

介護ワンストップサービスを実施するための費用を、市の一般会計から繰り出します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特別会計介護保険事業費へ繰り出しました。

**■実施結果**

介護ワンストップサービスを実施した費用を、一般会計から特別会計介護保険事業費へ繰り出しました。

**■実施事業の課題の整理（総括）**

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	60 介護保険特別対策事業（扶助費）				会計	01 一般会計		臨時		
基本方向	02 ノーマライゼーションの理念に基づき安心して暮らせるバリアフリーのまちをつくります				科目	3 民生費				
取組	04 高齢者が安心して暮らせる施策を進めます					5 介護保険費				
					1 介護保険費					
予算現額	120,000円		決算額	0円		翌年度繰越額	0円		不用額	120,000円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 低所得者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額の軽減制度の実施について（老人保健福祉局長通知）										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b> 第7期箕面市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

障害者のホームヘルプサービス利用者負担軽減策に係る利用者負担額を全額免除します。  
 ・120,000円

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。	<b>■実施結果（成果）</b> 特にありません。

### ■実施結果

令和元年度における支払いはありませんでした。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	1 後期高齢者医療費負担事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					6 後期高齢者医療費				
					1 後期高齢者医療費					
予算現額	1,186,528,000円		決算額	1,186,527,924円		翌年度繰越額	0円		不用額	76円
市の独自性	02 市単独支出（国府基準どおり）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
<b>■根拠条文</b> 高齢者の医療の確保に関する法律										
<b>■位置づけられた市の個別計画</b>										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 後期高齢者医療制度における療養給付費等（医療費の9割相当分）に係る市の負担分を、大阪府後期高齢者医療広域連合に納付します。
- 箕面市の負担は、箕面市在住の後期高齢者医療被保険者に係る療養給付費等の12分の1です。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施結果（成果）</b> 医療費に対する定率負担金の支払 296,103,000円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費に対する定率負担金の支払 296,103,000円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費に対する定率負担金の支払 296,103,000円	<b>■実施結果（成果）</b> 医療費に対する定率負担金の支払 298,218,924円

### ■実施結果

大阪府後期高齢者医療広域連合へ療養給付費の市負担分として、1,186,527,924円の負担金を支出しました。

### ■実施事業の課題の整理（総括）

特にありません。

# 令和元年度事業成果説明書

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	2 後期高齢者医療広域連合運営事業				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					6 後期高齢者医療費				
					1 後期高齢者医療費					
予算現額	40,539,000円		決算額	40,538,854円		翌年度繰越額	0円		不用額	146円
市の独自性	02 市単独支出（国府基準どおり）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 高齢者の医療の確保に関する法律、大阪府後期高齢者医療広域連合規約										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

- 大阪府後期高齢者医療広域連合の運営に係る経費を府内の全市町村で負担します。
- 広域連合の経費に係る各市町村の負担は、均等割（5%）、高齢者人口割（50%）、人口割（45%）の割合をもって按分されます。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 負担金の支払い 11,338,000円	■実施結果（成果） ・負担金の支払い 11,338,000円 ・広域連合議会（7月臨時会）の開催	■実施結果（成果） ・負担金の支払い 11,338,000円 ・広域連合議会（11月定例会）の開催	■実施結果（成果） ・負担金の支払い 6,524,854円 ・広域連合議会（2月定例会）の開催
■実施結果 大阪府後期高齢者医療広域連合へ管理運営費の市負担分として、40,538,854円の負担金を支出しました。			
■実施事業の課題の整理（総括） 特にありません。			

担当部局 251600 市民部 介護・医療・年金室										
事業名	3 特別会計後期高齢者医療事業費繰出金				会計	01 一般会計		経常		
基本方向	01 みんなで健康づくりを進め、信頼できる地域医療をつくります				科目	3 民生費				
取組	01 市民主体の健康づくりを進めます					6 後期高齢者医療費				
					1 後期高齢者医療費					
予算現額	300,354,000円		決算額	298,677,504円		翌年度繰越額	0円		不用額	1,676,496円
市の独自性	04 国府支出金+市（ルール分）		独自性の根拠	04 その他		新規・継続	00 継続			
■根拠条文 高齢者の医療の確保に関する法律										
■位置づけられた市の個別計画										

## 【令和元年度事業】

### ■事業内容（計画）

特別会計で予算措置されている低所得者への均等割軽減に係る費用（保険基盤安定）及び人件費・事務費に係る費用について、一般会計から特別会計後期高齢者医療事業費へ繰り出します。

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施結果（成果） 特別会計後期高齢者医療事業費への繰出 ・職員給与費等繰出金 30,000,000円	■実施結果（成果） 特にありません。	■実施結果（成果） 特別会計後期高齢者医療事業費への繰出 ・保険基盤安定繰出金 175,213,955円	■実施結果（成果） 特別会計後期高齢者医療事業費への繰出 ・保険基盤安定繰出金 87,606,977円 ・職員給与費等繰出金 5,856,572円
■実施結果 特別会計後期高齢者医療事業へ、298,677,504円を一般会計から繰り出しました。 ・保険基盤安定繰出金（低所得者に係る保険料の均等割軽減に係る市負担額） 262,820,932円 ・職員給与費等繰出金 35,856,572円			
■実施事業の課題の整理（総括） 特にありません。			